



RENTAL九州

2015
Vol.42

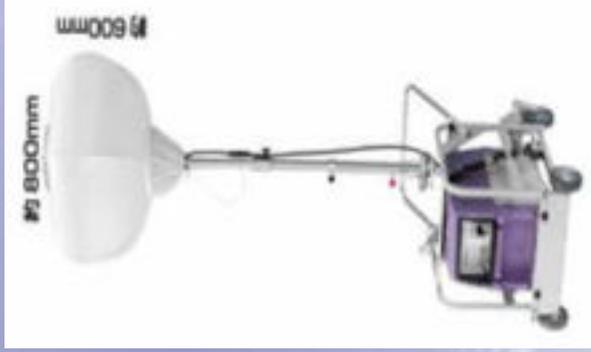


一般社団法人 日本建設機械レンタル協会九州支部 九州建設機械器具リース業協会
ホームページ <http://www.f4.dion.ne.jp/~rental/> メールアドレス rental@f4.dion.ne.jp

アジアの産業とくらしを豊かに

リチウムイオン バッテリーバルーン

- 充電時間約2時間
- 約8.5時間点灯
- ファン不要バルーン
- 電源部の取出容易
- 総重量約90kg
- イベント、夜間工事に



屈伸ブーム Z型

- 世界シェアNo.1
- スリムボディ
- 狭所でも活躍
- バッテリー駆動で静音
- 設備、工場に最適
- 上部で100V使用可能
- メンテナンス体制



ハイドロパワー キューブ

- 最大高8.5m
- 燃料満タン100時間以上
- 運搬が容易で超低騒音
- 1000Wメタルハラライド
- オプション・改良・要相談



防雨型電工ドラム

- 屋外防雨型
- スタンダードな30m
- 温度センサー搭載
- 漏電遮断器付き
- 質量7.7kg
- ユアサオリジナル
- 多数の現場で活躍



ユアサ商事(株) 九州建機部

〒812-0018 福岡市博多区住吉5丁目5番1号
TEL 092-474-6431 FAX 092-474-6008

**YANMAR**

小さな身体に大きな実力。

新スマートViO

誕生

ヤンマー後方超小旋回ミニショベル

ViO25-6

15.2kW



キャビン・鉄クローラ・ クイックヒッチを装着しても 3t以下のコンパクトサイズ

■積載例

キャノピー ゴムクローラ 仕様 2500kg	キャビン 鉄クローラ クイックヒッチ 装着 2820kg	
ゴムパット 1個約1kg×84個使用 約84kg ※1	アルミブリッジ 約70kg ※1	
総重量 2974kg 3t積載可能トラックで輸送できます ※2		

※1 自社調べ。 ※2 一部の仕様を除きます。

排ガス規制に対応、パワフルな出力も両立 [ヤンマーTNVディーゼルエンジン]

国土交通省
排出ガス対策型
建設機械指定(3次)〈申請中〉国土交通省
超低騒音型
建設機械〈申請中〉

より多くの人々が快適・簡単に機械を操作できる [ユニバーサルデザイン]

設定位置でブーム・アームが自動停止するので アタッチメント装着時でも安全に作業できる [ブーム高さ・アーム巻き込み制限機能] (オプション)

■ブーム高さ制限  <p>自動停止</p> <p>ブーム高さ制限はエンジン停止後 設定が解除されます</p>	■アーム巻き込み制限  <p>自動停止</p>
--	--

ヤンマー建機株式会社 福岡県筑後市大字熊野1717-1 (〒833-0055) TEL (0942) 53-8427 FAX (0942) 53-6855

●九州営業部 福岡県福岡市博多区西月隈1-5-8 (〒812-0857) TEL (092) 441-0928 FAX (092) 474-6500

●福岡支店 TEL (092) 441-0928 ●大分営業所 TEL (097) 569-7211 ●宮崎営業所 TEL (0985) 30-2663 ●長崎営業所 TEL (0957) 26-7522

●熊本支店 TEL (0964) 23-3267 ●久留米営業所 TEL (0942) 43-1115 ●鹿児島支店 TEL (099) 260-4011

www.yanmar.co.jp

RENTAL
九州
Vol.42
目次

表紙

支部長挨拶

九州支部長 中野 登 1

一般社団法人 日本建設機械レンタル協会 会長挨拶

会長 角口 賀敏 2

第48回 定期総会開催 3~5

支部・賛助会だより

福岡県支部 伊藤 公明 6~10

長崎県支部 白木 琢哉 11~12

大分県支部 財前 薫 13~15

佐賀県支部 納富 哲 16

熊本県支部 青木 浩二 17~18

鹿児島県支部 上山 勇 19~21

宮崎県支部 伊豆 隆夫 22

賛助部会 廣田 竜生 23

協会からのお知らせ 24~30

協定書 災害時における九州地方整備局管内の災害応急対策業務の

情報提供等支援に関する協定書 31~32

オピニオン

「三人寄れば文殊の知恵」

(株)ソクト 常務取締役 納富 哲 33

「同窓会で思ったこと」

ユアサ商事(株) 廣田 竜生 34

「男の作法」

(株)森谷リース 代表取締役社長 峰平 国生 35~36

会員紹介(第8回) (株)九州建産(福岡県支部) 37~38

カメラ散歩

長崎県 明治日本の産業革命遺産

九州・山口と関連地域長崎版 39~40

おすすめスポット

宮崎県 古事記ゆかりの地を訪ねる 41~42

健康一口メモ

数十年後の恐怖 中皮腫 43~44

会員消息 45~46

随筆

「サッカーは人と人を結びつける」 佐藤 末喜 47~48

可搬形発電機定期点検済証票について 49

会員名簿 52~83

広告掲載協力会社名一覧 84~85

編集後記 86



平成27年 年頭所感

一般社団法人 日本建設機械レンタル協会

九州支部長 中野 登

明けましておめでとうございます。

平成27年新年を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

政権が自民公明連立による安倍政権となり、一連の経済政策に掲げられた【アベノミクス】の恩恵もあり、大手並びに広域のレンタル業者を中心として、レンタル業界の業績は、右肩上がりです。地方の我々中小（特に九州）の業績はまだまだ伸び悩み状況というのが現状ではないでしょうか。

昨年4月からの消費税アップ、急激な円安・ドル高による一般消費財等の高騰と共に、今年度における公共工事の予算は、東京を中心としたオリンピック等の大型プロジェクトは組み込まれるものの、地方は可成り冷え込むような1年になると思われます。

一方、協会の取り組みについては、（一社）日本建設機械レンタル協会と名称も改められ、取組む行事についても、業界の知名度、確たる業界地位の位置づけを図るため、流通、教育研修、企画・広報、会費検討、組織活性化推進等の各委員会を設置し、業界のレベルアップに精力的に取り組んでいます。

九州支部においても九州整備局との大規模災害支援協定締結、加えて各県分会においても精力的に各業界と協定を結ぶ方向性が数多く報告されております。

新たな年度を迎え、まだまだ地方では先が見えない状況、又業界での再編成等もおこなわれるなか協会としてメーカー系、大手広域、地場レンタル業者との情報収集交換を通じ、また、賛助会会員とのパイプ役となり、各種の行事を通じて、土木建設業者並びにそれらの関連業界と良きパートナー、アドバイザーとなれるよう人財づくり、企業づくりに精力的に取り組む年にしたいと考えています。本年も1年間よろしく願い申し上げます。



平成27年 年頭所感

一般社団法人 日本建設機械レンタル協会

会長(代表理事) **角口 賀敏**

あけましておめでとうございます。平成27年の新しい年を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。また、平素は当協会の運営にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は全国各地で災害が相次ぎ、台風11号、12号による被害の他、広島での大規模土砂災害、御嶽山の噴火等、被災された皆様には心よりお見舞いを申し上げます。昨今の災害は、局地的且つ激甚化が顕著となっており、当協会としても、このような災害に対して積極的に復旧支援活動に協力し、我々建機レンタル業の社会的責任・役割を果たしていきたいと考えております。

また、今後想定される首都直下型地震や南海トラフ地震等の巨大地震への対策も急務とされており、協会本部・各支部においても国や各自治体との災害協定の締結を進め、災害支援等についても連携を深め、引き続き協議をしております。

加えて、安倍政権下での国土強靱化政策、老朽化した社会インフラの再整備、さらには2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた各種施設の建設・道路の整備等、建設需要は増加傾向にあり、4次排ガス規制や消費税増税等の影響はあるものの、中長期的な建設需要が見込まれ、今後のレンタル業への需要増が期待されます。協会としてその動向についても考察を深め、業界の諸問題について検討を重ねているところです。

当協会は、行政との連携・協力を推進して、

災害発生時における国及び地方公共団体が実施する復旧、復興への活動に協力し、国民の皆様の安心・安全の拠所の一つとなり、建設機械レンタル業界が国民や社会から『信頼される業界』として認知されるべく、業界の地位の確立を目指して参ります。

また、健全で適正な流通を図るため、昨年度より開始したJCRAスーパーオークションについても、会員・役員の皆様からのご意見を真摯に受け止め、常任理事会においても審議・検討を重ねた結果、協会にコスト負担を掛けることなく、会員の皆様にとって有益な事業として進めていくことが確認され、常任理事の皆様にもご承認いただいた上で今年も引き続き開催していくことと致しました。合わせて今後の協会組織運営のあり方についても改革を進めております。その一環として、昨年度5委員会（流通委員会、教育研修委員会、企画広報委員会、会費検討委員会、組織活性化推進委員会）で精力的に活動をおこなってまいりました。特に組織活性化推進委員会では、今後の協会のビジョンと方向性を定めるべく、答申書が出され、現在、その答申書の必要項目に沿って、今年度新たに立ち上がった3委員会（流通委員会、教育研修委員会、総務委員会）で協会改革の具現化を進めております。

最後になりましたが、皆様方におかれましては、この1年が希望に満ちた素晴らしい年となりますよう心から祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

第48回 定期総会

(一社)日本建設機械レンタル協会九州支部並びに九州建設機械器具リース業協会 第48回定期総会は5月22日(木)午後2時より「八仙閣(福岡市博多区博多駅東)」において開催され、萩原理事(株名九建設機械)の司会により開始された。



支部との間で大規模災害時における支援協定を締結しましたので、この総会終了後に記者発表の場を用意いたしております。

さて、最近韓国においてセウォル号転覆事故や地下鉄追突事故などいろいろな災害が発生しております。日本でも東日本大震災を3年前に経験しましたが、いずれも人災事故と言える部分があると考えられます。

日本経済はアベノミクスの金融政策により大企業を中心に業績を伸ばしており、消費税8%への実施前の駆け込み需要などで建設関係の業績は伸びていますが、これも一時的なものと考えています。

東京に限ってはオリンピック誘致成功のおかげでここ5年ほどは順調と思われませんが、九州においてはここ2~3年で戻ると推測しています。

協会本部の動向については全国一本化並びに体質改善を目指して模索中であり、大手広域メーカーの本部一括入会、会費の改正をはじめとして、建機オークション、技能士講習など新しい事業を始めるなど我々建機レンタル業界が建設業者の下請



まず事務局から総会成立報告の後、中山理事(コマツレンタル株)から開会の辞が述べられ、引き続いて中野支部長が挨拶された。

【中野支部長挨拶要旨】総会参加御礼に続き、「本日は防災取組みについて記念講演を開催する予定ですが、去る5月21日に国交省と九州

的存在から建設パートナーとして高く評価される協会へと発展していくことを目指しております。」と挨拶された。

次いで、事務局から全建本部、中国、四国、沖縄各協会長からの祝電披露を行った。

議案審議に先立ち、企画総務委員長である峰平理事（株森谷リース）を議長に選出し、議長から議事録署名人として西川理事（株ワイズヨシハラ）新井理事（日立建機日本株）の二名を指名し承認された。



議案審議に入り、第1号議案「平成25年度事業報告」、第2号議案「平成25年度収支決算報告」を事務局より説明の後、監査報告がなされ、実績関係の報告事項が原案通り承認された。続いて第3号議案「平成26年度事業計画案」、第4号議案「平成26年度収支予算案」を審議承認した。次いで第5号議案として「任期満了に伴う役員改選」について事務局より説明後、原案の通り承認された。その後、別室にて三役の選任を行ったところ、支部長：中野 登（株ナカノ）、副支部長：西川和廣（株ワイズヨシハラ）、峰平国生（株森谷リース）の2名が選任された。

総会審議事項がすべて終了したので峰平議長の退席挨拶に続き、閉会の辞を中園理事（株ショージ）が述べ総会を終了した。

その後、退任役員への感謝状贈呈にて退任される新留副支部長（株グラウンドアース）、中村副支部



長（株ソクト）、豆塚理事（株ニシケン）、井上理事（株井上建機リース）、高畑理事（株タカハタ）の5名に対し感謝状及び記念品が贈呈されると共に各氏より退任の挨拶が行われた。

続いて、例年通り「永年勤続表彰」が行われ、



20年以上勤務該当者7名、10年以上勤務該当者15名に対し中野支部長から感謝状並びに記念品が贈られた。

新会員紹介では、正会員3社（長浜産業㈱、㈱アールアンドアール、㈱ユニーコー）を紹介し、代表して㈱アールアンドアール原田常務取締役より入会挨拶が行われた。

別途に行われた賛助会総会においては会長：廣田竜生氏（ユアサ商事㈱）、副会長：布上幸夫氏（デンヨー㈱）並びに石田利彦氏（酒井重工㈱）の3名が役員改選（再任）により賛助会役員として就任したことが報告され、それぞれ紹介挨拶が行われた。

了し、約20分の休憩を挟んで、大ホールにおいて総会参加者による懇親会が盛大に催された。



引き続き、【大規模災害協定記者発表】が行われ、九州整備局企画部 鶴崎火山防災対策分析官出席のもと九州一帯における大規模災害に対処するための体制構築について記者団に説明された。

なお、本年の記念講演は整備局の鶴崎火山防災対策分析官より「九州整備局における防災の取組み」と題して、約1時間 平常時の連携支援や南海トラフ巨大地震等における備えなどについての講演を拝聴した。

以上で第48回定期総会の一連の行事をすべて終



支部だより

福岡県支部

事務局 伊藤 公明

1. 平成25年度 第3回県支部役員会

平成26年2月4日(火) 14:00～ 協会事務所会議室において平成25年度第3回福岡県支部役員会を開催した。太田支部長の挨拶に引き続き、

【報告事項】として

- ①会員動向(4月～1月)……新規入会1社 退会2社
1月末会員数 33社
- ②盗難報告(11月～1月)……5件発生
- ③九州役員会(1/23)議事録配布
- ④賀詞交歓会収支報告……収入 937千円
支出 963千円 収支差 ▲26千円



【審議事項】として

- ①新規入会承認……(株)オールアンドオール 県支部
入会承認 九州役員会に諮問
- ②口蹄疫防疫演習……2月13日(木)予定
県支部より2社参加予定
- ③平成25年度収支予想……僅少の利益が出る予定
- ④最近の建設機械リース状況について……県農林水
産部より依頼
- ⑤次回役員会……3月19日(水) 14:00～ 協会事務
所会議室

【その他事項】として

- ①九州役員会提案……九州支部及び県支部の年会費
状況を報告してもらいたい

2. 平成25年度 第4回県支部役員会

平成26年3月19日(水) 14:00～ 協会事務所会議室において平成25年度第4回福岡県支部役員会を開催した。太田支部長の挨拶に引き続き、

【報告事項】として

- ①各地区の25年度事業状況報告……太陽建機レンタ
ル久留米高良台に土地買収
- ②会員動向……入会1社 退会ナシ 3月末会員数
予想34社
- ③盗難報告……2月～3月盗難件数 7件発生
- ④経済センサス調査……7月実施協力要請
- ⑤口蹄疫防疫訓練(2/13)……九大伊都キャンパスに
て実施 2名参加
- ⑥建設機械のリース状況報告(県農林水産部へ)
……年度末で在庫不足



【審議事項】として

- ①平成25年度決算予想……黒字300千円以上を予想
(地区分会金戻入により)
- ②平成25年度事業報告……総会・役員会・監査・事
業状況報告
- ③平成26年度事業計画……収入増加検討事項追加
- ④平成26年度収支予算……大手会員6社県支部会費
入金不能・消費税増3%
- ⑤任期満了に伴う役員改選案検討
(株)グランドアース新留理事退任申出
(株)井上建機リース井上祐治氏新理事へ
(株)ニシケン江崎正隆氏新理事へ
- ⑥次回役員会……役員会 5/15(木) 11:00～
総会 12:00～ 福岡ガーデンパレス
- ⑦監査……4/18(金) 13:00～ 協会事務所

3. 平成26年度 第1回県支部役員会

5月15日(木) 11:00から福岡ガーデンパレスにおいて第1回福岡県支部役員会を開催した。太田支部長の挨拶に引き続き

【報告事項】として

- ①総会議案書の訂正（決算確定のため）
- ②監査状況報告
- ③会員動向（期末34社）



【審議事項】として

- ①新規入会承認……東京機材工業(株)
- ②総会運営事項
 - イ 司会：事務局
 - ロ 開会の辞：西川理事
 - ハ 議長：太田支部長
 - ニ 議事録署名人：新留理事・井上理事（株井上建機リース）
 - ホ 閉会の辞：中園理事と決定した。
- ③次回役員会……7/15(火) 14：00～ 協会事務局
予定（後日7/14に変更）

【その他事項】として

- ①現場サイドの交流会を九州レベルで行うことを要望する（九州協会へ）

4. 第48回 県支部定期総会

平成26年5月15日(木) 12：00から福岡ガーデンパレスにて第48回福岡県支部定期総会を開催した。事務局からの総会開催成立報告の後、西川理事（株ワイズヨシハラ）の開会の辞に引き続き、太田支部長（株九州建産）より挨拶があり、「協会も転換期を迎えて



おり、また2年後には50周年を迎えようとしています。県支部の状況は直近の消費税アップで落込みが見られますが、九大跡地開発など大型物件もあり、福岡県支部は恵まれた状況にある。」と述べられた。総会議長には太田支部長自ら就任し、議事録署名人2名〈新留理事（株グランドアース）・井上理事（株井上建機リース）〉の指名を行った後、議題に入り、第1号議案（事業報告）から順次審議を行い、第4号議案（予算）までそれぞれ原案通り承認された。

引き続き、第5号議案（任期満了に伴う役員改選）を審議し、原案通り承認された後、新支部長・副支部長の選出を行った結果、新支部長に太田新治氏（株九州建産）副支部長に江崎正隆氏が選出された。すべての議案審議が終了したので、中園理事（株シヨージ）が閉会の辞を述べ、第48回福岡県支部定期総会を終了した。

5. 平成26年度 第2回県支部役員会

平成26年7月14日(月) 14：00～ 協会事務所にて第2回福岡県支部役員会開催。太田支部長の挨拶に続いて

【報告事項】として

- ①会員動向 正会員……入会1社（東京機材工業(株)）
退会 ナシ（6月末35社）
- ②盗難報告（4月～6月）……5件発生
- ③レンタル九州42号関係（県支部担当）……会員会社紹介

- ④可発講習会（6/11～13）……新規35名受講（県支部より14名）、更新84名受講（県支部より39名）
- ⑤建機整備技能士（学科）講習……7/18(金)
9：30～ 福岡ガーデンパレス
講師～ヤンマー建機(株)（片山部長ほか1名）
- ⑥九州整備局より協力要請……台風8号接近・上陸に伴う災害情報協力要請



【審議事項】として

- ①平成26年度事業活動検討……会員社長懇談会及び県支部講習会実施承認
- ②次回役員会……10月中旬実施予定

【その他事項】

- ①ひびき灘開発(株)による北九州地区土地賃貸勧誘（開発企画課長細川氏ほか1名）
- ②九州役員会への提案（特にナシ）

6. 県支部 代表者懇談会

平成26年8月26日(火) 17：00～ 八仙閣（銀香梅）において開催（21社出席）

太田支部長挨拶要旨……平成8年に53社ありました会員数も現在35社となり、会費減少が大きく影響して県支部の事業活動は年初の賀詞交歓会のみとなっておりますが、今回、特別積立金の取崩により各県の事業活動に有効活用することが九州役員会にお



いて決議されました。これを受けて今後より一層県支部活動が実施される場を作りたいと考え、まず、この代表者懇談会を催した次第です。人と人とのつながりを大切にし、県支部のより良い向上を目指していきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。また、11月には講習会を開催することとしています。

- ①特別積立金取崩……会員1社当り10,000円を九州役員会承認（県支部 35万円）
- ②講習会の実施……原価意識について(株)レンタルのニッケン 響支店長
- ③その他事業については今後、県支部役員会にて検討していく
- ④協会本部の動向……本部会費の改定など添付資料参照

7. 平成26年度 第3回県支部役員会

平成26年10月21日(火) 14：00～ 協会事務所において開催。太田福岡県支部長の挨拶に続いて



【報告事項】として

- ①会員動向（4月～9月）……入会 1社 退会 ナシ
9月末会員数 35社
- ②盗難報告……7月～9月 2件発生
- ③上期収支報告……特別積立金取崩による県支部配分収入により大幅黒字
- ④若手社員講習会……11月12日(水) 14：00～
リファレンス大博多ビル
講師：レンタルのニッケン 響支店長ほか1名
講習料：無料（県支部負担）
懇親会：2,000円（不足分県支部負担）18：00～
同ビル12F 頤和園
- ⑤可搬形発電機講習会新規合格者……県支部合格者14名

【審議事項】として

- ①新規入会承認……(株)直方建機（再入会）

- ②鳥インフルエンザ防疫訓練参加検討
11月11日(火) 久留米市内にて実施
(株九州建産2名、西鉄テクノサービス1名参加)
 - ③賀詞交歓会日程……1月21日(水) 18:00～
八仙閣、会費:県支部会員 5,000円(2人目以降
8,000円)
その他会員(大手6社を含む) 8,000円
 - ④次回役員会日程……12月16日(火) 17:00～ 協会
事務所
役員忘年会 18:00～ 博多丸秀 会費3,000円
- 【その他事項】

- ①(株)アクティオ……佐賀県支部 (株)ソクト買取
- ②(株)カナモト……創業50周年式典(10月22日(水)
帝国ホテル東京)

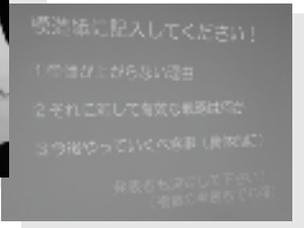
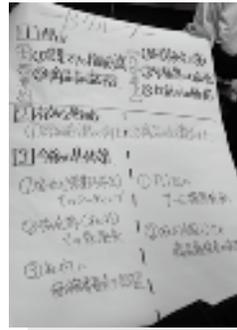
8. 若手社員講習会

平成26年11月12日(水) 14:00～ リファレンス大
博多ビルにおいて開催。太田福岡県支部長の挨拶に
続いて講師の響支店長(株)レンタルのニッケン)・紀
伊管理統括マネージャーによる講習【単価改善取組
(お客様のパートナーたる地位獲得を目指して)】と
題して開催された。福岡県支部会員14社30名が参加。



講習内容は

- ①基本講習……売上決定要件・単価決定要件・レン
タルビジネス・レンタル原価
- ②グループディスカッション……単価が上がらない
理由・有効戦略・今後の課題



- ③②に対するグループ別発表
- ④各発表に対する講評(太田支部長・西川理事・響
支店長 3名が担当)
講習会終了後 同ビル内の頤和園において参加会
員による懇親会を行った。

9. 平成26年度 第4回県支部役員会

平成26年12月16日(火) 17:00～ 協会事務所にお
いて開催。太田福岡県支部長の挨拶に続いて

- 【報告事項】として
- ①会員動向(4月～12月)……入会 2社 退会 ナシ
12月末会員数 36社
 - ②盗難報告(4月～12月)……9件発生
 - ③鳥インフルエンザ宮崎県にて発生報告(12/16)
4,000羽殺処分
 - ④若手社員講習会(11/12)終了報告……講習料は無
料 懇親会参加者 2,000円
- 【審議事項】として
- ①平成27年 賀詞交歓会(1/21) 18:00～
運営事項……イ. 新年挨拶～太田支部長
ロ. 九州役員代表祝辞～中野九州支部長
ハ. 乾杯～廣田賛助会会長
ニ. 中締～江崎副支部長
 - ②次回役員会日程……2月24日(火) 15:00～ 協会
事務所



10. 平成27年 新春賀詞交歓会

平成27年1月21日(水) 18:00～ 平成27年 賀詞交歓会を八仙閣において開催。太田福岡県支部長の新年挨拶に続き、九州支部役員代表として中野九州支部長が祝辞を述べられた後、賛助会廣田会長の乾杯の音頭で賀詞交歓会を開宴した。

宴席では会員相互、賛助会員との名刺交換等が会場各所にて行われ、2時間に及ぶ賀詞交歓会は盛大かつ和気藹々のうちに終了した。



支部だより

長崎県支部

広報委員 臼木 琢哉

長崎県支部では、ボーリング大会を開催し会員間の親睦を深めるとともに、「管理者講習」では会員同士での活発な意見交換も行い会員間の繋がりがより一層強いものになるよう活動を進めてまいりました。

◆ 定時総会・定例会

下記の日程にて定期総会・定例会を開催いたしました。

【平成26年度 定例会】

第1回定例会 平成26年5月14日(木)

稲佐山温泉ホテルアマンディ会議室

- 第5回九州役員会報告
- 流通会議の報告
- 注意ユーザーリストについて
- その他

第2回定例会 平成26年7月30日(木)

時津ヤスタオーシャンホテル

- 第1回・第2回九州役員会報告
- 九州地方整備局との防災協定について
- 長崎KLS管理者講習（講師依頼）について
- 注意ユーザーについて情報・意見交換
- その他



定例会

【平成26年度 第33回定時総会】

定期総会 平成26年5月14日(木)

長崎バスターミナルホテル2F第2会議室

◆ メーカーとの懇談会・忘年会・ゴルフコンペ

下記の日程にてメーカーとの懇談会・忘年会・ゴルフコンペを開催しました。懇親会・忘年会では多数の方にお集まり頂き和やかな雰囲気のもと会員間およびメーカーと会員の親睦を深めることができました。

【平成25年度】

平成25年12月2日(火) メーカーとの懇談会・忘年会

(大村 やきとり鳥千代)

平成25年12月3日(水) ゴルフコンペ 参加者17名

(大村湾カントリー倶楽部)

優勝：関 恵喜（グローバル建機株式会社）

◆ レクリエーション・管理者講習・KLS事業（長崎県支部）

下記の日程にて、会員相互の親睦を深めるべくボーリング大会および管理者の知識向上を図るために管理者講習を年2回開催しました。また、レクリエーションの企画立案および意見交換や管理職勉強会の打合せを主としたKLS事業（長崎県支部）を開催いたしました。

【平成26年度】

平成26年6月26日(木) 長崎KLS会議（株森谷リース 2F会議室にて）

- レクリエーション（ボーリング大会）について
- 管理職及び社員の勉強会・講習会の打ち合わせ
- その他（九州地方整備局との防災協定報告）



長崎KLS会議

平成26年 9月14日(日) ボーリング大会 参加者65名
(長崎ラッキーボール)

団体の部優勝：(有)中央リース 中央Aチーム
個人の部優勝：田川 大介 (ニチドウ株)



ボーリング大会



平成26年10月23日(木) 管理者講習「長崎 K L S 管理者講習」(長崎県建設総合会館5階第二会議室)

□レンタル原価について (パート1)

- ① パワーポイントを使用して実例説明
- ② グループ編成を行い問題点の洗い出し
- ③ 問題点の改善方法を検討

(講師：株式会社レンタルのニッケン
九州支店支店長 響 太郎 様)



管理者講習



懇親会

◆ 広報活動

平成26年11月8日(土) 長崎大学中部講堂前広場における長崎県土木部が主催する「DOVOCフェア2014」に本年度も協力いたしました。バックホウの操作体験が行われ協会のPRとなるとともに土木建築業界への興味を深めるのに一役買うことが出来ました。



DOVOCフェア2014



支部だより

大分県支部

広報委員 財前 薫

平成26年4月15日(火)、大分県交通会館会議室において、大分県支部支部会・役員会を開催し、平成26年度の通常総会について話し合いました。

平成26年6月5日(木)、大分オアシスタワーホテルにて、平成26年度大分県支部通常総会を開催しました。本年度は、大分県警察本部の刑事部参事官、捜査第一課長を来賓としてお迎えし祝辞を賜りました。また、大分県警刑事部捜査第一課の阿南課長補佐より、「建設資材の被害の現状」について講話を頂きました。その後総会では、議案内容もすべて承認されました。



6月5日 通常総会



6月5日 懇親会

総会開催前に、恒例となっております親睦ゴルフコンペを行いました。会員の皆様の日頃の行いを表すような晴天に恵まれ、19名が楽しくプレーする事が出来ました。総会の終了後にはコンペ表彰式をかねた懇親会が開かれ、賛助会の方々も多数ご出席頂き、大いに賑わいました。毎年のごとくですが、大分県支部では、赤十字へのチャリティーが一番の盛り上がりとなります。

平成26年6月19日(木)、財前支部長が日本赤十字社大分県支部を訪問し、「東日本大震災の募金」として寄付をしました。協会としても、景気に左右されることなくこの行事を続けたいと思っています。



6月19日 募金

平成26年7月14日(月)、大分県交通会館事務局において支部役員会を開催しました。

平成26年7月22日(火)、国東重販(株)本社にて、特定家畜伝染病防疫対策チーム(B-SAT)の視察・研修が行われました。高病原性鳥インフルエンザ等に対する「迅速・的確な初動対応」を重点に、防疫対策を強化していました。今回は、高圧洗浄機・発電機・投光機等の建設機械を実践に近い形で使用し、



6月5日 ゴルフコンペ

いざという時に時間を取られないよう取り扱いをB-SATチームに指導しました。



7月22日 B-SAT視察・研修



平成26年8月7日(木)、大分県交通会館事務局において、平成26年7月24日鹿児島で開催された九州役員会をうけて支部役員会及び支部会を開催しました。今年度の年末までの行事日程等を決めました。

平成26年9月6日(土)、大分市タワーボウルにて親睦ボーリング大会が行われました。恒例の始球式に財前支部長が登場し、素晴らしいフォームで球を投げておりました。(大変残念ですがガーターでした)16チーム63名が参加し、社の名誉をかけた熱戦が繰り広げられました。終了後は親睦会・表彰式が豊の



9月6日 ボーリング大会

国健康ランドで行われ、今年の優勝チーム「クボタ建機チーム」、個人優勝「エヌ・ケイ・リースチーム 大下和弘」様が表彰されました。



9月6日 懇親会

平成26年10月6日(月)、大分県交通会館事務局において、支部役員会を開催しました。

平成26年10月28日(火)、大分県鳥インフルエンザ防疫演習が、大分県立農業大学校において行われました。特定家畜伝染病防疫対策チームが、伝染病が発生した場合を想定し、より実践的な訓練となりました。



10月28日 防疫演習

平成26年11月27日(木)、恒例の忘年ゴルフコンペが行われました。今年は天候にも恵まれ、とても楽しくプレーできました。その後、支部会・講演会が大分オアシスタワーホテルで行われました。講演会で

は税理士の此本憲司様より、「改正税法と最近の税務調査の傾向と対策」について講話を戴きました。具体的に当該業者に関する内容について、詳しく説明してもらいました。最後の懇親会はチャリティー大会で大いに盛り上がりました。



11月27日 忘年ゴルフコンペ



11月27日 講演会

平成26年12月11日(木)、日本赤十字社大分県支部に「長野県神城断層地震災害の義援金」として、寄付が行われました。今年のを締め、良い行事となりました。



支部だより

佐賀県支部

広報委員 納富 哲

◎定例会

佐賀県支部では、毎月行っている定例会で佐賀地区における工事発注状況、各社の稼働状況の報告が行われた。各社とも昨年同様、工事量・稼働率とも伸びているとの話が出た。

大手広域レンタル業者との価格競争の影響などで厳しい価格状況はあるが、工事量の増加に伴い稼働が伸びているので、価格も以前よりは見直しが出来てきているとの事であった。

これから先は、バックホーやレンタカーも排ガス規制等で仕入れ価格の高騰も考えられ、適正なレンタル価格を提示するようにし、利益を確保する事が、最重要な課題だと言う事で意見交換を行った。

今後は特に、レンタル低価格提示について情報交換を常に行う必要があると思われます。



◎佐賀県支部定期総会

佐賀県支部では、5月23日(金)に佐賀市のアマンデーにて定期総会が開催されました。

中村支部長より、平成25年度事業報告・収支決算報告・監査報告並びに平成26年度事業計画が審議され可決されました。

この定期総会において佐賀県支部長であった中村栄一支部長が退任される事となった。

長年に渡る、協会に対しての中村支部長のご尽力に感謝を申し上げます。

新支部長には(株)ソクトの福島和文取締役専務が決定しました。

引き続き総会後の懇親会は、会員・メーカー・賛助会員含め43名の参加があり、カラオケなどでおおいに盛り上がり、良い意味でコミュニケーションも深まり、楽しい懇親会となりました。



支部だより

熊本県支部

広報委員 青木 浩二

熊本県支部では、『横の連携強化と存在感ある協会を創り』を実現する為に各社の実務者が互いに顔を合せ同じ目標に向かって毎月の定例会や事業・イベントを行っています。

本年度は、地域の方々にもっとリース協会の事を知ってもらうためホームページを開設いたしました。

5月

5月23日 第33回定期総会を開催

- 1) 平成25年度の決算及び事業報告
- 2) 平成26年度の事業計画、予算、会議・委員会スケジュール

総会後に会員と賛助会員との親睦会も実施いたしました。

7月

熊本県建設機械器具リース業協会のホームページを開設しました。

<http://kumamoto-cmla.com/>

8月

8月22日 KKRホテル熊本において営業・フロントマン研修を開催しました。協会11社 37名の参加により鹿子木先生（中小企業診断士-1級販売士）を講師に招き『営業を変革して強い営業組織を作る』をテーマに講演及びグループ討論・発表会が行われました。

研修会後は、同ホテルで懇親会を開催しさらに親睦を図ることが出来ました。

9月

9月7日 宇土シティ・パスカワールドにおいて熊本県支部親睦ボウリング大会を開催しました。

30チーム120名の参加があり、萩原支部長の挨拶・ユアサ商事の奥田さんの始球式の後プレーが始まりました。多くの家族の参加や応援の方々もこられ、賑やかな大会となりました。

優勝は、アセットAチーム、2位は手加減を知らない賛助会混合チーム、3位は三和リースAチームでした。

10月

10月23日～24日 一泊二日で大阪へ研修旅行に行きました。

1日目 なんばグランド花月、道頓堀

2日目 海遊館、大阪城、通天閣

参加12名（内、賛助会員4名）にて大阪で夜遅くまで親睦を深めてまいりました。

11月

11月21日 ホテルキャッスルにて忘年会を開催しました。午前中は親和会ゴルフコンペを行い、(株)ワタナベの本田様が優勝されました。夜は、会員と賛助会員39名にて忘年会が行われ親睦を深めることが出来ました。





新春交歓会

定例会



ボウリング大会



営業・フロントマン研修



研修旅行



忘年会

支部だより

鹿児島県支部

広報委員 上山 勇

1月【賀詞交歓会】



1月
賀詞交歓会



4月【定期総会】

平成26年4月23日(水) ブルーウェーブイン鹿児島にて定期総会を開催。平成26年度の決算報告及び活



4月総会

動報告を行い、平成26年度の予算及び活動計画の審議の結果、全会一致で可決承認されました。なお総会に前後して親睦ゴルフコンペ（AGO会）場所：鹿児島ゴールデンパームと懇親会も実施され大変盛り上がりしました。



4月AGO会

7月【建設機械整備技能検定試験事前講習会】

兼ねてから、要望の多かった建設機械整備技能講習会をヤンマー建機(株)鹿児島支店様のご協力のもと開催致しました。日程は7月6日・19日の2日間で実技講習、7月26日から3日間に学科講習を行い、ポリテクセンター鹿児島で実施致しました。この事前講習会に参加された方々のほとんどが、1級、2級それぞれ合格されたようです。

7月【研修旅行】

7月17日(木)～20日(日)の4日間で、研修旅行（場所：香港・マカオ）を実施しました。生憎の雨模様の日もありましたが、各観光地も回り特に“100万ドルの夜景”はつい声が出てしまう程の美しい夜景でした。



H26研修旅行



H26研修旅行

8月【暑気払い】

鹿児島市のビアガーデンにて“暑気払い”を実施し、夏の暑さをほろ酔いで楽しみました。サプライズで今年御結婚されました宮内社長（宮内機械㈱）の結婚祝いを行い、遠方からの特別ゲストも来られて終始お祝いムードに包まれた会になりました。

10月【スポーツ大会】

10月19日(日) 毎年恒例のスポーツ大会、今年で第3回となります“親睦ボウリング大会”を霧島市にあります国分スターレーンで開催致しました。今大会

も相変わらずの爆笑トークで会場を温めて頂き、始球式初登場の加治社長（㈱カネイチ）の豪快なフォームでの始球式から始まりました。家族づれの参加者の方もいらっしゃって、皆さんの大きな歓声と笑顔の絶えない楽しい時間を過ごしました。



10月スポーツ大会

結果は以下の通りです。

- | | |
|--------|---------------------------------------|
| 団体優勝 | 太田機工(株) Aチーム |
| 個人優勝 | 上山孝一社長（太田機工(株)B)
1G160P 2G207P HP0 |
| 個人準優勝 | 児玉汐里（太田機工(株)B)
1G184P 2G112P HP40 |
| 個人3位 | 上山 勇（太田機工(株)A)
1G135P 2G168P HP20 |
| ハイゲーム賞 | 上山孝一社長（太田機工(株)A)
トータル367P |

12月【定例会】

今年は12月の定例会を初めて“奄美”で行いました。12月4日(木) 奄美市にあります奄美サンプラザホテルで鹿児島県リース業協会12月定例会を行ない、各会員の方々や賛助会員の方々も各社それぞれのスケジュールで現地入りし天気も良くなかったので、観光的な動きは殆どできませんでした。通例の報告などと一緒に“特別報告 鹿児島県リース業

30年の歩み”と題しましてサニー電機工業(株)九州営業所所長 森永勇人氏にお話を頂きました。

鹿児島県リース業協会の歴史や御苦労されたことなど、約2時間に亘りお話を聞くことができました。発足当時はレンタル依存度が非常に強くなってきた時代でもあり“買う時代から借りる時代へ”と非常に勢いのある業界でした。

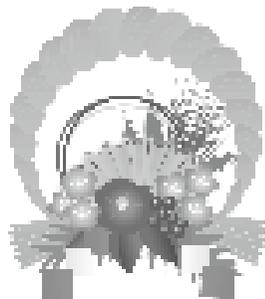
仕事も多く、“単価よりも如何にレンタル機を早く供給できるか”が望まれた時代であり、各社潤っていた時代だったとのこと。今とは違い会員の数もとても多く活気があったそうです。運営が次世代に移り、徐々に協会のあり方なども変わって来ていて、細かい問題“修理代請求の仕方”等、課題もたくさん見えて来ていますが、これからの指針も興味尽きない所です。

夜の親睦会（鹿児島支部忘年会も兼ねた）も一緒に開催し、奄美市にあります染川社長（株ユーコー）に手配頂き、楽しく大盛り上がりでいい時間を過ごさせて頂きました。

2日目は、少人数でしたが奄美のレンタル会社を4社ほど回らせて頂き、奄美の現状と皆さんの取り組みなどを聞いて回り、まだ会員に入られていないレンタル会社の方々に入会をお願いをして参りました。実は勧誘お願いで我々は“初めてのお願い”のつもりで挨拶に行きましたが、行ってみると「数年前にも来られたことがあります。」と向こうの方から迎え入れて頂きました。その話を聞いて改めて我々の先輩方の努力の軌跡を知るいい機会にもなりました。



奄美定例会



支部だより

宮崎県支部

広報委員 伊豆隆夫

【定期総会】

宮崎県支部では、平成25年5月8日に第30回定期総会を開催いたしました。

- (1) 平成25年度決算及び事業活動（九州・県支部）報告
- (2) 平成26年度予算及び事業計画
- (3) 『大規模災害時における応急対策業務に関する基本協定』に基づく組織体制について
- (4) 不良ユーザー情報サイトの開設について
- (5) その他

また、総会に前後して親睦ゴルフコンペと懇親会も実施しました。

☞ 平成25年度事業計画

- (1) 会員間相互の情報交換・コミュニケーションの活発化

■ 会員限定情報サイトの運用

※ 会員が不利益を被らないための情報共有

■ 代表者会議・情報交換会・管理責任者会議の開催

※ 営業拠点責任者及び担当者による情報交換・親睦

- (2) レンタル取引正常化への取組み

■ 正常化への取り組み姿勢堅持

■ 基本管理料の維持・継続

■ 無償サービスの有料化

■ 適正燃料使用の周知徹底

■ その他



❖ 後藤支部長挨拶



❖ 審議風景

【活動状況】

5月8日	宮崎県支部第30回定期総会
7月29日	第1回情報交換会（県央地区）
8月11日	営業管理責任者会議
12月13日	営業管理責任者・事務局会議

県北及び県西・県南地区の情報交換会は開催が遅れておりますが、2015年1月以降に開催予定です。

【鳥インフルエンザ】

宮崎県では、2014年12月に延岡市北川町で高病原性鳥インフルエンザが発生しました。その後、県はじめ関係者の必死の防疫措置により、新たな発生は確認されておられません。



賛助会だより

賛助部会

広報委員 廣田 竜生

賛助部会の活動報告をいたします。

1月23日 福岡県支部賀詞交歓会参加

八仙閣にて開催された賀詞交歓会に参加いたしました。

5月23日 第10回 賛助部会総会開催

八仙閣において、賛助部会総会を開催いたしました。24社25名参加。

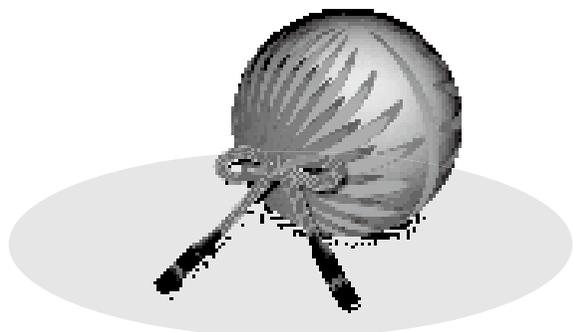
活動報告・決算報告、役員改選、活動予定・予算案等討議しました。

第48回 定期総会参加

6月19日 広報委員会参加

会報42号について討議。

今年も、会員様の役に立つような活動を心掛けていきたいと思っております。



協会からのお知らせ

1. 平成25年度 第3回三役会（総務合同）

平成25年度第3回三役会は平成26年3月10日（月）13：00～ 八仙閣にて開催

次の項目が検討された。

- ①平成25年度収支予算……収入20,071千円
支出19,417千円 損益654千円
- ②平成26年度本部提出予算……収入19,949千円
支出20,609千円 損益▲660千円
- ③九州整備局との協定書案……役員会に素案を提示して打合せ事項を検討する
- ④建機NAVI導入について……役員会にて(株)NSDより説明を受けることで決定
- ⑤総会記念講演者……国交省防災課に交渉することで決定
- ⑥事務局職員継続雇用……継続雇用承認決定並びに消費税アップに伴う物価手当支給承認
- ⑦大手広域懇談会……平成25年度内に実施することで決定
- ⑧役員改選について……新留・中村 両副会長退任
その他は役員会にて検討
- ⑨特別積立金取崩……周年記念や災害支援以外にも取崩せるよう役員会へ諮問



2. 平成25年度 第5回役員会開催

平成25年度第5回役員会は平成26年3月25日（火）14：00～ ホテルニューオータニ熊本にて開催され、以下の報告、審議がなされた。

★報告事項として

- ①常任理事会報告（3/18）
イ. 基本約款普及 ロ. 会費改定 ハ. 組織活性化推進委員会 ニ. 本部事業報告・計画
- ②可搬形発電機整備技術者講習……九州は新規（6/11～12）、更新（6/13）
- ③協会財政に関する質問事項……添付資料参照
- ④解体用機械に対する規制……7/1改正 新車についてはガード設備取付義務
- ⑤建機レンタル業景況調査……3/5までに提出
- ⑥建機技能士事前講習……講師料・会場費の一部補助（限度100千円）

⑦平成26年度 経済センサス調査協力

⑧ブルドーザー・パワーショベル等の耐用年数変更について（H25/9改正）

イ. 総合工事業用設備とした場合は6年 ロ. 前掲の区分によらない場合は8年

⑨会員動向（平成25年度）……入会3社 退会3社 3月末現在87社

⑩盗難報告（2月末現在）……33件発生

⑪各県支部 現況報告……各県支部長より報告

⑫平成26年度店舗調査……87社 店舗数430店（九州大手6社 74店を含む）



★審議事項として

①九州整備局との協定書案について……条文に問題点があれば事務局に連絡

②三役会検討事項について

イ. 平成26年度本部提出予算役員会承認（損益▲660千円）

ロ. 総会記念講演者……九州整備局防災課にお願いすることで役員会承認

ハ. 大手広域懇談会……3月28日（金）17：00～福岡ガーデンパレスにて開催

ニ. 任期満了に伴う役員改選……各県支部決定次第事務局に連絡のこと

ホ. 特別積立金取崩……各県支部事業・本部会費値上資金への充当を役員会承認

③定期総会議案関係役員会承認（最終数値未確定）

④永年勤続優秀社員表彰……20年以上 7名
10年以上 15名

⑤三役会……4月15日（火）11：00～ 監査……同日 13：00～

⑥次回役員会……5月22日（木）11：00～ 八仙閣九州支部総会 同日 14：00～

★その他事項として

①今後の主なスケジュール

3. 平成25年度 第4回三役会開催（総務合同）

平成26年3月25日（火）13：15～ ホテルニューオータニ熊本において開催

議題として

- ①任期満了に伴う役員改選……退任される中村・新留 両副会長の後任について検討され、後任として西川理事（株）ワイズヨシハラ）、峰平理事（株）森谷リース）を役員会に諮問することを決定した。
- ②特別積立金の取崩……会員1社 10千円の取崩を役員会に諮問することを決定
- ③企画総務委員長……永島理事（熊本中央リース株）を次期企画総務委員長に役員会で諮問



4. 大手広域懇談会開催

平成26年3月28日（金）17：00～ 福岡ガーデンパレスにおいて開催。地場大手2社（株）ニシケン・（株）ワイズヨシハラ）を含め大手広域会社10社参加。九州支部役員会社からは各県支部長を中心に9社が参加して行われた。

議題としては、①協会本部 組織活性化推進委員会答申書 ②会費検討委員会資料 ③平成26年度事業計画案 ④九州整備局との大規模災害協定書など資料に基づいて中野支部長より説明並びに報告が行われた。その後、18：00～ 懇談を兼ねた会食会を催した。



5. 平成25年度 第5回三役会（総務合同）

平成25年度第5回三役会は平成26年4月15日（火）11：00～ 八仙閣にて開催され以下の事項が検討された。

- ①決算確定に伴う平成25年度決算報告 ②平成26年度予算 ③その他総会議案
事務局より総会議案書に基づき三役に報告
- ②監査報告……監査報告書に基づき事務局より三役に報告し承認を得た。
- ③役員改選関係……監事役をだれにするか検討したが次回決定することとなった。
- ④特定積立金の取崩シュミレーションについて事務局から以下の案を提案した。
 - イ. 各県支部事業活動資金として1社10千円を5年間取崩
 - ロ. 平成28年度の50周年記念式典資金として相当額を取崩
 - ハ. 本部会費値上げ対応資金として平成27年度より4年間取崩
- ⑤技能整備士（学科）講習アンケート
 - イ. 講習会継続について
 - ロ. 講習会開催地
 - ハ. 実施日時 7月18日（金）
- ⑥総会記念講演会候補者……九州整備局企画部 鶴崎防災分析官（5/22 16：20～）

6. 平成25年度 決算監査実施

平成25年度決算監査は平成26年4月15日（火）13：00～ 協会事務局にて行われ、決算書・帳簿・添付書類・預金通帳・現金残高など監査の結果、正確に処理されていると認められ、総会に諮問されることとなった。

- ①（一社）日本建設機械レンタル協会九州支部の収支・財産目録等
- ②九州建設機械器具リース業協会の収支・財産目録等

7. 九州支部三役九州整備局訪問

平成26年4月15日（火）14：00～ 九州支部三役・総務委員長・事務局長の4名

- ①質問事項の回答について（機械貸出価格・修理保険・燃料・ハウス・トイレ・その他）
- ②総会記念講演者正式依頼……鶴崎防災分析官

8. 平成26年度 第1回三役会（総務合同）開催

平成26年度第1回三役会は平成26年5月8日（木）13：00～ 八仙閣にて開催され以下の事項が検討された。

- ①平成25年度最終事業報告……最終報告を事務局よ

り行い承された。

②九州支部役員候補

新任……江崎理事（株ニシケン）・井上理事（株井上建機リース）・福島理事（株ソクト）・前川理事（株興伸建機販売）

監事……新任～中島監事（株ワイケイティリース）前川前監事の後任



三役……支部長～中野登氏、副支部長～西川和廣氏・峰平国生氏、総務企画委員長～永島一平氏

③協会本部役員……常任理事～中野登氏、教育研修委員（技能士）～峰平国生氏

④建設機械技能士（学科）講習会

開催日時……7月18日（金）9：30～ 福岡ガーデンパレス

講習料……10,000円（教科書代を含む）

講師……北崎利夫氏（ヤンマー建機株）

⑤総会記念講演者決定……鶴崎秀樹氏（九州整備局企画部防災対策分析官）

演題……【九州整備局における防災の取組み】

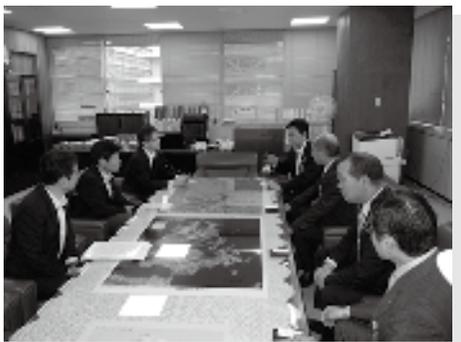
⑥九州整備局への表敬訪問

日時……5月12日（月）15：00～ 岩崎泰彦局長室において

訪問者……宮内議員・赤司秘書官・九州協会三役・事務局長 6名

9. 九州整備局 岩崎整備局長 表敬訪問

平成26年5月12日（月）15：00～ 上記6名が表敬訪問



整備協側……岩崎局長・鶴崎防災分析官・構木専門官

表敬目的……大規模防災支援協定について（全国初の広域協定となる）

協定締結日……5月21日（水）

10. 平成26年度 第1回役員会開催

平成26年度第1回役員会は5月22日（木）午前11：00～ 八仙閣にて開催され、午後からの総会に先立ち次の事項が報告・審議された。

★報告事項として

①総会議案書最終案説明

②災害支援協定書締結文書配布……16：00～記者発表

③盗難報告（4月）……2件発生

④特定サービス産業実態調査協力要請

★審議事項として

①総会運営事項……総会時における各担当者事前協議

②新規会員入会（東京機材工業株）承認

③次回役員会開催日……7月24日（木）（本部常任理事会開催日以降）鹿児島県支部担当

★その他事項として

①協会の主なスケジュール



11. 平成26年度 可搬形発電機整備技術者講習会開催

6月11日（水）～13日（金）の3日間、福岡市中央区福岡ガーデンパレスにおいて、新規講習会・試験及び更新講習会が行われた。デンヨー株田中講師な





13. 平成26年度 第2回合同三役会

平成26年度第2回合同三役会は6月25日(水) 13:00～ 八仙閣にて開催され、次の項目が検討された。

- ①災害協定連絡網作成について
- ②災害協定に関する記事について
- ③可搬形発電機講習会終了について
- ④次回九州役員会について
- ⑤ひびき灘開発土地賃貸について
- ⑥暑気払いについて



14. 平成26年度 整備技能士(学科) 事前講習会

平成26年度整備技能士事前講習会は7月18日(金) 9:30～ 福岡ガーデンパレスにて開催され、九州



ど4氏による新規講習は9:30から16:30まで長時間にわたり行われた。また、12日は午前、午後の講習の後、15:00～新規講習者の試験が行われた。翌13日の更新講習には日本車輛製造(株)の吉田講師が担当し更新に必要な全般的講習がなされた。

今年の新規講習者は35名(九州会員以外7名含む)、更新講習者は84名(九州会員以外17名含む)であった。

なお、8月5日に発表された新規合格者は九州会員(非会員を除く)28名中27名でした。

12. 平成26年度 広報委員会開催

平成26年6月19日(木) 15:30～より会報「レンタル九州」42号編集に関する広報委員会を協会事務所会議室に於いて開催。(広報委員 1名欠席)表紙、メイン記事、各県支部便り並びにカメラ散歩、おすすめスポット、オピニオン、随筆などの担当支部及び担当委員を決定した。今回、長崎県支部(白木琢哉氏)・熊本県支部(青木浩二氏)が広報委員として新たに選任され、出席されていた新任の白木氏が挨拶を行った。原稿締切りは11月28日(金)

北部の各県から9名が受講した。講師はヤンマー建機㈱の片山栄治部長・水落勝美両氏が担当し過去の出題問題を中心に解説・解答形式で行われた。試験日は8月31日(日)

15. 平成26年度 第2回役員会

平成26年度第2回役員会は7月24日(木) 14:00～ブルーウェーブイン鹿児島にて開催され、次の事項が報告・審議された。

★報告事項として

- ①本部定期総会・常任理事会報告(5/26・6/27)
 - イ.協会本部議案書・役員構成について
 - ロ.各委員会設置(流通・教育研修・企画広報・会費検討・組織活性化推進)
 - ハ.国交省との意見交換会(建機関係行政・情報化施工・レンタル業景況ほか)
- ②会員動向(4～6月)……入会 1社(東京機材工業㈱)退会 ナシ 6月末会員数 88社
- ③盗難報告(4～6月)……8件発生
- ④可発講習会(6/11～13)……該当記事参照
- ⑤広報委員会(6/19)……該当記事参照
- ⑥整備技能士学科講習(7/18)……該当記事参照
- ⑦台風8号に伴う協力要請……特に大きな被害なし
- ⑧災害支援協定関係業界新聞記事……3社掲載

★審議事項として

- ①特別積立金取崩並びに各県支部へ交付……1社10千円 合計880千円
- ②管理者教育講習会……KLS講習会との関係について今後検討



- ④若手経営者(KLS)講習会内容・日程……推進委員会(9/3)開催の上決定する
- ⑤大手広域懇談会日程等……三役会にて打合せをし、早めの実施したい
- ⑥暑気払いについて……九州支部では実施しないこととなった
- ⑦次回役員会……10月30日(木) 14:00～ 宮崎県支部担当

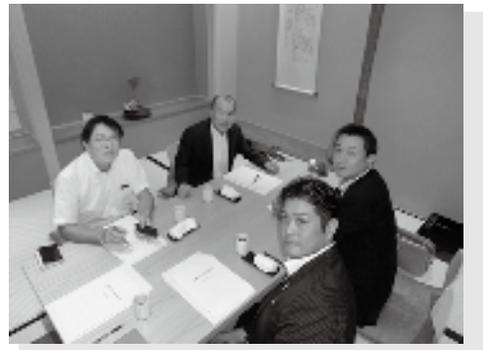
★その他事項として

- ①協会の主なスケジュール
- ②今まで5回開催の建機オークション結果報告
- ③中山理事 8/1付 コマツレンタル㈱本社に栄転

16. 平成26年度 第3回三役会(総務合同)

平成26年度第3回三役会は平成26年9月3日(水) 12:00～八仙閣にて開催、以下の事項が検討された。

- ①大手広域会社との懇談会



- ②若手経営者(KLS)講習会
- ③可発合格者明細
- ④新規入会(株直方建機)について
- ⑤管理者教育講習会とKLS講習会との併合について

17. 平成26年度 若手経営者(KLS)推進委員会開催

平成26年9月3日(水) 15:30～協会事務所においてKLS推進委員会を開催、次の事項が決定した。管理者教育講習会と合同で開催する



- ①開催日時……11月27日(木) 14:00～
- ②場 所……熊本市内
- ③講習会費……無料
- ④講 師……寅 太郎特別講師 (レンタルのニッケン常務執行役員)
- ⑤講義内容 イ. 組織活性化推進委員会答申
ロ. グループ討議
- ⑥講師謝礼……5万円
- ⑦参加人数……30名以上を目標
- ⑧本部よりの補助金10万円
- ⑨懇親会参加者……会費3,000円



20. 平成26年度 第3回役員会

平成26年10月30日(木) 14:00～ 宮崎観光ホテルにおいて第3回役員会を開催し、以下の項目について報告・審議された。

★報告事項として

- ①本部常任理事会報告 (10/22)



- イ. 建機オークション事業について
- ロ. 米国レンタル会議参加について
- ハ. 各委員会報告 (流通・教育・企画総務)
- ニ. レンタル総合賠償保険加入状況
- ホ. 国土交通大臣表彰 (3名受賞)
- ヘ. 本部事務局員 (契約社員) 雇用
- ②会員動向……入会 1社 (東京機材工業(株))
退会 ナシ 9月末会員数88社
- ③盗難報告……7月～9月 2件発生 平成26年度
累計10件
- ④広告料収入……会報4号広告料収入 600千円
(10社)
- ⑤上期収支報告……収入 11,564千円 支出 9,101
千円 収支差 2,463千円
- ⑥大手広域懇談会
- ⑦可発講習会合格者
- ⑧管理者教育講習会開催日程……11月27日(木)
14:00～ 熊本市国際交流会館
- ★審議事項として
- ①新規入会承認……(株)直方建機 (再入会)
- ②役員変更承認……井上靖久氏 (コマツレンタル
(株) 理事就任 (中山氏後任))
- ③次期役員会……平成27年1月21日(水) 14:00～
八仙閣

18. 新三役 九州整備局企画部防災課 表敬訪問

平成26年9月25日(木) 14:00～ 新三役 (中野支部長・西川・峰平両副支部長) が九州整備局防災課を表敬訪問し、挨拶の名刺交換と共に5月21日に締結した協定書に関する質問事項を鶴崎分析官に聴聞した。その結果の主な回答は以下のものでした。

- ①この協定書を基本とし、全国のブロックにて統一協定書を作る方向性が出来た。
- ②災害協定の対象は イ. 南海トラフ地震 ロ. 各県にまたがる災害 ハ. 離島災害 ニ. 自衛隊・消防等が出動する災害で各県単独では解決しない災害
- ③建設機械の情報は九州整備局からメインの施工業者に提供する。
- ④メインの施工業者の指示により建設機械をレンタルし・指定場所に運搬設置する。
- ⑤トイレ・ハウス・テント等の資機材については整備局が直接契約を行う。
- ⑥今後は訓練や連絡体制の確認が定期的に必要



19. 大手広域業者懇談会

平成26年10月10日(金) 16:00～ ハイアットリージェンシー福岡において大手広域業者と協会役員との懇談会を開催し、以下の議題について懇談した。

- ①災害協定内容と大手広域業者の協力について
- ②協会本部の動向について

★その他事項として

- ①(株)ソクト福島専務より(株)アクティオが(株)ソクト買収の件報告（一時休会を要望）
- ②国土交通省 首都直下型地震対策資料 各県役員へ配布

21. 管理者教育講習会（KLS合同）

平成26年11月27日（木）14：00～ 熊本市国際交流会館において管理者教育講習会を開催し、会員の経営者及び幹部社員40名が熱心に受講した。

講師：寅 太郎氏（日本建設機械レンタル協会常任理事）

- 内容：①レンタル業の現状
②知っておくべきコンプライアンス
③グループ討議（わが社のコンプライアンス取組・価格競争に対する取組）

懇親会：講師参加のもと会場近くのHERO海にて開催した。



22. 平成26年度 第4回役員会

平成27年1月21日（水）14：00～ 八仙閣において第4回役員会を開催し、以下の項目について報告・審議された。

★報告事項として

- ①本部理事会報告（1/15）
 - イ. 大手広域14社特別会費の支部配分について
 - ロ. 陸上自衛隊との協力体制の確立
- ②協会本部の動向について……資料配布
- ③本部提出アンケート
 - イ. 情報発信関係
 - ロ. 業界状況定期アンケート
- ④会員動向……入会 1社（(株)直方建機（再入会））
退会 ナシ 12月末会員数 89社
- ⑤盗難報告……10月～12月 4件発生
平成26年度累計 14件
- ⑥管理者教育講習会収支報告……収入 190千円
支出 563千円 収支差▲373千円
- ⑦鳥インフルエンザ発生
 - イ. 延岡市北川町 4,000羽
 - ロ. 宮崎市高岡町 42,000羽

★審議事項として

- ①新規入会承認……(株)レ・デ・モ
- ②平成26年度収支予想（12月末で予測）……最終決算は5月役員会にて承認
- ③平成27年度 協会本部提出予算……事前提出承認（三役会一任）
- ④平成27年度 予算案・事業計画案……最終予算案・事業計画案は3月役員会にて承認
- ⑤次回三役会日程（協会本部事前提出予算ほか）
3月上旬
- ⑥次回役員会日程（収支予想2月末時点・平成27年度予算ほか）
3月下旬（大分県支部）
- ⑦賀詞交歓会を九州支部主催へ変更について

★その他事項として

- ①賀詞交歓会式次第（福岡県支部主催）





災害時における九州地方整備局管内の災害応急

国土交通省九州地方整備局長（以下「甲」という。）と一般社団法人日本建設機械レンタル協会九州支部支部長及び九州各県（福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県）日本建設機械レンタル協会九州支部部会長（以下「乙」という。）とは、災害時における九州地方整備局管内の災害応急対策業務（以下「業務」という。）に関する情報提供等の支援について、次のとおり協定を締結する。

（目的）

第1条 この協定は、九州地方整備局管内において地震・大雨等の自然災害及び予期できない災害等が発生し、又は発生のおそれがある場合の応急対策業務に関し、協定等によりすでに応急対策を実施している業者（以下「業者」という。）において、建設機械・資機材等が不足したときには、乙はこれを支援し、被害の拡大防止と被災施設等の早期復旧に資することを目的とする。

（業務の実施範囲）

第2条 業務の実施範囲は、九州地方整備局管内とする。

（業務の実施内容）

第3条 甲は、九州地方整備局管内に災害等が発生し、又は発生のおそれがある場合に必要と認めるときは、乙に第2項に規定する業務を要請することができるものとする。なお、要請は原則として書面によるが、緊急の場合は口頭または電話等により行い、後日速やかに書面で要請手続きを行うものとする。

2 乙の業務は以下の事項とする。

(1) 乙は、一般社団法人日本建設機械レンタル協会九州支部を構成する会員（以下「会員」という。）の情報収集を別に定める様式にて行うものとし、甲からの要請があった場合には、速や

かに会員の情報を収集し、甲に報告するものとする。

(2) 資機材等の設置について、甲は乙に要請し、乙は甲の指示により業務を実施するものとする。

3 乙は、甲から協力の要請があった場合には、特別な理由がない限りこれに応ずるものとする。

4 上記に係る手順の詳細については、別に定めるものとする。

（業務の実施体制）

第4条 甲及び乙は、緊急連絡先名簿を作成し、毎年度当初に確認するものとする。また、変更が生じた場合も同様とする。

2 乙は、一般社団法人日本建設機械レンタル協会九州支部内の連絡体制表を作成し、毎年度当初に甲に提出するものとする。また、変更が生じた場合も同様とする。

3 乙は、第3条第2項(2)の業務を早急に実施できるように予め必要な資機材等の調達方法についての実施体制表を作成し、毎年度当初に甲に提出するものとする。また、変更が生じた場合も同様とする。

（契約の締結）

第5条 甲は第3条第2項(2)に基づき建設機械器具の設置を実施させるときは、乙と遅滞なく契約を締結するものとする。

（業務の実施範囲の特例）

第6条 甲は、特に必要と判断した場合、第2条の業務の実施範囲以外に要請を行うことができるものとする。ただし、この場合は、「九州地方整備局管内」を「他の地方整備局等管内」と読み替えるものとする。



対策業務の情報提供等支援に関する協定書

(有効期限)

第7条 本協定の期間は、協定を締結した日から平成27年3月31日までとする。なお、期間満了の1箇月前までに、甲乙いずれからも何ら申し出のないときは、引き続き同一条件をもってさらに1年間継続するものとし、当該継続期間が満了したときも同様とする。

2 本協定締結後、甲乙いずれかの申し出により、本協定は廃止することができるものとする。なお、申し出の時期は廃止する期日の1箇月以前とする。

(その他)

第8条 この協定に定めのない事項、又はこの協定に疑義が生じたときは、甲乙が協議してこれを定めるものとする。

この協定の証として、本書2通を作成し、甲乙が記名押印の上、各々1通を保有するものとする。

平成26年5月21日

甲 福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号
国土交通省 九州地方整備局長 岩崎 泰彦

乙 福岡県福岡市博多区博多駅東2-9-1
東福第2ビル6F
一般社団法人 日本建設機械レンタル協会
九州支部支部長 中野 登

住所 福岡県福岡市博多区博多駅東2-9-1
東福第2ビル6F
一般社団法人 日本建設機械レンタル協会 九州支部
福岡県部会 部会長 太田 新治

住所 佐賀県佐賀市西与賀町大字厘外1338-2
一般社団法人 日本建設機械レンタル協会 九州支部
佐賀県部会 部会長 中村 栄一

住所 長崎県西彼杵郡時津町野田郷1159-4
一般社団法人 日本建設機械レンタル協会 九州支部
長崎県部会 部会長 峰平 国生

住所 熊本県熊本市北区高平2-26-18
一般社団法人 日本建設機械レンタル協会 九州支部
熊本県部会 部会長 萩原 佳己

住所 大分県大分市大津町3-4-13
大分県交通会館2F
一般社団法人 日本建設機械レンタル協会 九州支部
大分県部会 部会長 財前 隆

住所 宮崎県宮崎市佐土原町下那珂2957-12
一般社団法人 日本建設機械レンタル協会 九州支部
宮崎県部会 部会長 後藤 健治

住所 鹿児島県鹿児島市七ツ島1-1-13
一般社団法人 日本建設機械レンタル協会 九州支部
鹿児島県部会 部会長 加治 亮一

三人寄れば文殊の知恵

(株)ソクト 常務取締役 納富 哲

私の好きな言葉に「三人寄れば文殊の知恵」という言葉があります。

ご存知のように三人集まれば、一人で考えるより色々なアイデアが集まり良い知恵がでてくるものです。そこでこんな話がありました。

トロントに本社をおく小さな金鉱山会社ゴールドコープ社は、新しい金鉱床を見つけられず、倒産しかかっていました。会社の地質担当者たちが試掘を繰り返しても、金鉱脈は見つからなかったのです。

1999年、当時のゴールドコープ社CEO：ロブ・マキューエンは先行き不明のまま勉強会に参加し、リナックスの話を聞いた。リーナス・トーバルズの呼びかけに集まったボランティアのプログラマーたちがインターネット上で世界に通用するコンピュータ・オペレーティングシステムを開発した経緯だ。トーバルズが自分のコードを世界に公開し、その結果、名前もわからない数多くのプログラマーがコードを検証し、少しずつ貢献してくれたという。その結果トーバルズがリナックスを「オープンソース化」させることが出来ました。

ふと、ある考えがマキューエンの頭に浮かんだ。ゴールドコープ社員が金鉱脈を見つけられなくても、だれか他の人なら見つけれられるかもしれない。そのだれかを見つけるため、探査プロセスを公開すべきかもしれない。

マキューエンは、このアイデアを社内の地質の責任者に伝えたが、うまくいくわけがないと相手にされなかった。しかし、マキューエンは社内の異論を

押し切り、2000年3月、社内秘であった地質データをインターネットで世界中に公開し、総額57万5千ドルの賞金を、すぐれた方法と評価を提出した人々に与える「ゴールドコープ・チャレンジ」を開始した。すると、このニュースはすぐにインターネットで広まり、15カ国、1000人以上が地質データと格闘し始めた。その後数週間で世界中から、数学から先端物理学、人工知能、コンピュータグラフィックスを適用した解決法まで、様々な提案が寄せられた。その結果、110カ所の鉱脈の位置が示唆され、その半数はゴールドコープ社が気づいておらず、また、その80%で実際に金が発見され、発見された金の総量は250トンに上った。そして、ゴールドコープ社は蘇った。

いまやインターネットを使えば三人の知恵ではなく万人の知恵になる事もあると思います。

皆さんも、日頃の仕事や生活で何か困ったことがあったら、インターネットを活用してみたらいかがでしょうか。今では、ちょっとした質問や疑問に、多くの人々が無料で答えてくれる専門のサイトも数多くあります。



同窓会で思ったこと

ユアサ商事(株) 廣田 竜生

最近以前よりも多く、「地方活性化」「女性の活躍」という言葉を見聞きします。今年あった自分の同窓会を通じ、その言葉のヒントと実際を見たなと感じています。

今年の春先に、家に一枚のハガキが届きました。それは「東住吉高校26期生 大同窓会開催のお知らせ」（自分は学生の時、大阪におりました）というものでした。昭和39年生まれの自分たちが50歳になったのを節目に同窓会を行おうという趣旨でした。（今どきのことで、幹事を代行してくれる会社があり、そこからの案内でしたが）

実は、自分の妻も一学年下の同じ高校の卒業で、27期生の同窓会は一年に2回ほどあり、妻も最近は年に一度くらい参加していました。同じ高校で、なんでウチの学年は全く何も無いのかと羨ましく思っておったので、参加で返事を出しました。ゴールデンウィーク中の開催でしたが、500数十名中、半分近い方たちが参加し、懐かしい先生や友人、憧れていた女の子にも会うことが出来、楽しく過ごすことが出来ました。

これがきっかけでその後も、クラスの同窓会あり、温泉旅行あり、東京地区での同窓会ありと、いろいろと集まっているみたいです。そのなかで、気が付くのは地元在住の人の元気さと女性の力強さです。

いろんな企画をしてくれる中心は地元の方たちで、地元にいる強みで、いろんな連絡や企画を行い、マメにそのパワーを使ってくれます。

女性においては、いろんな事情があって、30代

半ばから、自分の子供みたいな人たちが通っている看護師学校に通って、資格をとり長年看護師をしている人、45歳近くで初産で、只今子育て真っ最中の人、学生の時には部活しかしてなかったのに、社会人になり、一念発起して、大学の教授になった人、男性にもいろいろおられるのですが、すごくパワーを感じます。

最近は「マイルドヤンキー」という言葉があり、若い方も地元をこよなく愛し、地元から出ていきたくない方も多いとか。「安定志向」、「内向き」というご批判もあるようですが、空き商店街を地元の若者の意見を取り入れ、活気を取り戻しているという新聞記事もあり、自分たちのようなオジサン、オバサンたちと融合し、地域活性の力になっている例かと思えます。

普段接する機会のある女性というのは、家庭か、社内外を含め仕事関係かといったところで、当り前すぎて、改めてパワーを感じることは少ないですが、考えてみると、仕事しながら家事全般を試みたり、夜遅くまで仕事を試みたりと、いろんな場面でそれぞれパワーを発揮してるんだとわかりました。

原稿書いている時期は、衆議院選挙の真っただ中で、様々な政党の公約で聞くことについて、ふと春にあった同窓会のことを思い出しました。



男の作法

株森谷リース 代表取締役社長 峰平 国生

昨年の11月に株森谷リース（長崎県支部）の代表取締役社長に就任し、早、一年が過ぎました。就任時には、たくさんの方々にお祝いの言葉や激励の言葉を頂き、今もその言葉を胸に日々駆け回っています。今回、長崎の臼木広報委員から“峰平さん、オピニオンをお願いします。”と爽やかな笑顔と共に完全に強制労働を強要されました。臼木広報委員は、歳こそ少々離れているものの、同じ学び舎を巣立った後輩であり、やはり、“先輩として”と思って受けてみました。が、いわんや、私は見た目通り、脳ミソ筋肉系でスクスクと育ち、日々、白球ばかり追いかけてきました。筆を走らせ、言葉を踊らせることなど到底不可能。すべからく、ボディランゲージ派を名乗っています。

そんな中困り果てていた時、あるお世話になっている取引先のU氏（世が世なら一国一城の主であつたらうお殿様の末裔）から、“峰平さん、社長就任おめでとう。社長になったからには、これを一度でいいから読んでみて！”と紹介された本があります。それが、今回皆さんにご紹介したい「男の作法」です。一見、なんか偉そうにとか、わかったふりしてとか思いがちですが、なかなか、面白い作法が随所にちりばめられています。

著者は、「鬼平犯科帳」や「剣客商売」等戦後を代表する時代小説作家の池波正太郎氏です。著者の豊富な人生経験から鮎、てんぶらの食べ方から、スーツやネクタイ、人事、生命に至るまで時代を超えた男の常識を池波正太郎の語りおろしとしてまとめています。

数ある作法の中からほんの数点をご披露致しま

す。

（1）わさびは、醤油に溶かさず、刺身の上に乗せる

お刺身を食べるときに、たいていの方はわさびを取ってお醤油で溶いちゃうだろう。あれはつまらない。刺身の上にわさびをちょっと乗せて、それにお醤油をちょっとつけて食べればいいんだ。そうしないとわさびの香りが抜けちゃう。醤油も濁って新鮮でなくなるしね。

（2）酒

ついでに、飲み屋のママからおそわった酒の飲みかたを言っておくけど。たくさん飲むであつたら、「右の肋骨の下が肝臓ですから、これを押し下り離したりしながら飲むといいのよ・・・」

押しながら飲んでいけば、飲むそばから肝臓のはれがひいてっちゃうわけだから、ある程度飲んでも平気なんだよ。グーッと押し痛かったら肝臓が悪いわけだ。たとえば六時からどこかへ行って飲まなきゃならないという場合は、行く電車の中でも肝臓を柔らかくしておくのと違うわけ。たくさん飲んでもちゃんとしていなきゃならないというようなときはね。

（3）つま楊枝

生意気盛りだったころ、ある銀座の鮎屋で、くわえ楊枝して外へ出ようとした。するとその店の80歳くらいのおじいさんに怒られたことがある。

「若いうちにそんな恰好しちやいけませんよ。くわえ楊枝は、見つともないから、およしなさい」と、注意された。

人間というのは自分の事がわからないんだよ、あんまり。そのかわり他人のことはわかるんですよ、

第三者の目から見ているから。だから、「君、こうしたらいんじゃないか・・・」「君、あれはよくないぜ・・・」とかはたから見るとわかるんだよ。でも、その時に、「何だ、お前にそんなことを言う資格があるか、お前だってこうじゃないか・・・」と言ったらおしまいなんだよ。「なるほど、そうかもしれない」と思わないとね。

他人がいつてくれたことはやっぱり素直にきかないとね。

(4) 運命

人間の一生は、半分は、運命的に決まっているかもしれない。だけど、残りの半分はやっぱりその人自身の問題です。みがくべきときに、男をみがくか、みがかないか、それが一番肝心。ならば、男は何で自分をみがくか。基本は、「人間は死ぬ・・・」という、この簡明な事実をできるだけ若いころから意識することにある。自分の人生が有限のものである。そう思えば、どんなことに対してもおのずから目の色が変わってくる。

そうなってくると、自分のまわりのすべてのものが、自分をみがく為の「みがき砂」だということがわかる。

仕事、金、時間、家庭、男と女のさまざまな人間関係、衣食住のすべてについていえることは「男のみがき砂として役立たないものはない・・・」

それらの一つ一つをみがき砂として生かそうという気持ちさえあればね。

本編を私なりに要約した為、伝わりにくい点もあったとは思いますが、なるほどと納得できる作法

など様々な男の作法を著者独自の経験、観点から表現している作品です。解説に「20代、30代までに是非読んでおきたかった一冊」と書かれていました。今まさに、建機レンタル業界に携わる中年世代の我々に一見の価値があるのではないかと思います。目指すべき“男”像は様々でしょうが、この本との出会いは、私にとって、確かな自分磨きになっています。今日も、肋骨の下を押しながら様々な出会いで男をみがいて、もっともっと☆☆☆☆☆になりたいです。



引用文献 新潮文庫 男の作法 池波正太郎 より



会員紹介
第8回

株式会社 九州建産



九州建産本社近景写真

- 名 称／株式会社 九州建産
- 代表者／代表取締役社長 太田新治
- 【本社】営業・管理本部所在地／
〒813-0062 福岡市東区松島3-21-7
- 電話番号・ファックス／
TEL(092)623-2323 FAX(092)623-2307
- 設 立／1989年1月25日
- 資本金／7,032万円
- 主要株主／株式会社 カナモト
日本車輛製造株式会社
株式会社 クボタ建機ジャパン
- 社員数／142人 (2014年12月現在)
- URL <http://www.k-kensan.co.jp/>
- 事業内容／
 - ◇土木建設機械各種のリース・レンタル
 - ◇土木建設機械各種の販売
 - ◇土木建設資材のリース・レンタル
 - ◇土木建設資材の販売

九州建産シンボルマークについて

- ◆ 建産の“K”
- ◆ お客様への感謝の姿
- ◆ “心”の文字を象形表現



1989年に創業した九州建産はもうすぐ26年目を迎え、
30周年を目指して日々業務に励んでおります。
基礎機械から一般建機のレンタルまで
幅広く特色ある地域に根差したレンタル会社を
これからも続けてゆく所存です。

◆ 社 是

『明朗・愛和・喜働』
「楽しく暮らしたい、幸せに生きたい」これは、全ての人の希望であり願いです。その実現の為に、私達は『働く』事によって社会貢献を行い、その対価として報酬を得る事や精神的な達成感を感じる事が出来ます。我々では、その『働く』事の心構えとして「明朗」（朗らかに）「愛和」（仲良く）「喜働」（喜んで働く）この三つを行動実践します。会社が運命共同体である以上、仲良く明るく、共に苦楽を分かち合う事によって共尊共生の精神に則った健全な繁栄が実現します。

◆ 社 訓

社員一人一人の人格が向上すれば『社格』が備わる。そうすると自ら社会に必ず受け入れてもらえる

◆九州建産の沿革

平成元年 4月	建設機械産業(株)福岡支店から(株)九州建産（資本金2,000万円、福岡営業所・北九州営業所・熊本営業所）として設立
平成 2年 6月	資本金を2,000万円から4,000万円に増資
平成 5年12月	資本金を4,000万円から5,000万円に増資
平成12年12月	(株)カナモト 業務・資本提携
平成13年 4月	資本金を5,000万円から6,000万円に増資
平成16年 4月	鹿児島市に営業所出店
平成17年 8月	長崎クボタ建機(株)より長崎県下 6 店舗（諫早・佐世保・平戸・高来・島原・布津）営業譲渡を受ける
平成17年12月	資本金を6,522万円から7,032万円に増資
平成19年 2月	東証 1 部上場 (株)カナモトの系列会社（子会社）となる
平成19年 8月	新社屋完成 営業本部移転（福岡市東区松島3-21-7）
平成20年 2月	鹿児島営業所移転（鹿児島市谷山 1 丁目1-1）
平成20年 8月	平戸営業所移転（平戸市田平町里免255-2）
平成21年 5月	福岡インター営業所を福岡営業所に改称し、移転（糟屋郡久山町大字久原2821-1）
平成25年 5月	諫早営業所を移転し、「長崎営業所」として新規開設（大村市溝陸町1025-6）

◆当社の新商品紹介



環境に優しいハイブリットパワーショベル



現場の方に優しいレンタル商品トイレカー導入

◆有資格者一覧

社員それぞれのスキルアップや顧客満足度を向上の為に日々資格取得を社内にて推進しています。

ガス溶接技能講習	63
玉掛技能講習(1t以上)	79
高所作業車運転技能者(10m以上)	25
フォークリフト運転技能講習(1t以上)	69
移動式クレーン運転士免許	29
小型移動式クレーン技能講習(1t~5t)	38
床上操作式クレーン技能講習(5t以上)	23
床上操作式クレーン特別教育(5t未満)	18
車輛系運転技能講習(基礎工事)	10
車輛運転技能講習(整地:運搬・他)	60
建設機械整備技能士特級	1
建設機械整備技能士1級	9
建設機械整備技能士2級	29
締固め用機械・事業内検査者	1
移動式クレーン定期自主検査者	18

その他多くの有資格者が社内にはいます。

九州・山口と関連地域 長崎版

今回は明治日本の産業革命遺産における、長崎市の取り組みについて紹介したいと思います。

長崎市は、関連する8県10市と力を合わせて、23の資産で構成される「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」の世界文化遺産登録に取り組んでいます。

幕末における西洋技術の導入以来、非西洋地域で初めて、かつ極めて短期間のうちに飛躍的な発展を遂げました。その飛躍的な発展の原動力となったのが、古くから日本と海外を結ぶ窓口として発展してきた九州・山口です。

「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」は、造船、製鉄・製鋼、石炭産業の重工業分野に西洋技術を移転する上で他に類を見ないプロセスを証明する資産群です。

構成資産は、全国8県11市に分散して立地していますが、相互に密接な関連性があり、群として全体で一つの価値ある資産として、平成27年のユネスコ世界文化遺産の登録を目指しています。

ここでは、「明治日本の産業革命遺産」を構成する23の資産のうち、長崎市にある8資産についてご紹介します。



① 長崎造船所 小菅修船場跡

往時の姿が残る、現存する日本最古のスリップドック

1869年に、長崎港において、薩摩藩とスコットランド出身の商人トーマス・グラバーによって建設された船舶修理施設で、のちに明治政府が買収し、1887年に三菱の所有となった。現存する日本最古の蒸気機関を動力とする曳揚げ装置を装備した洋式スリップドックである。曳揚げ小屋は、現存する日本最古の本格的な煉瓦造建築で、機材一式は、グラバーがイギリスから購入した。船架の形状から通称ソロバンドックといわれ、現在も三菱重工業(株)長崎造船所の対岸に、当時の姿をとどめている。



② 長崎造船所 第三船渠

日本の造船を支えた、当時東洋最大のドライドック

1905年、造船業形成期の三菱合資会社時代に築渠した大型乾船渠（ドライドック）。明治期、第一船渠（1879年）、第二船渠（1896年）、第三船渠（1905年）と続けて開渠したが現役は第三船渠のみ。船舶の大型化に伴い、第三船渠は三度拡張された（1943年、1957年、1960年）。開渠時に設置された英国シーメンス社製の電動機で駆動される排水ポンプは100年後の今も稼働し、ドライドックの機能を維持している。



③ 長崎造船所 旧木型場

三菱の歴史を伝える長崎造船所最古の建造物

造船業形成期の三菱合資会社時代の木型場で、1898年に鋳物製品の需要増大に対応して建設された。工場建物は木骨煉瓦造二階建てで、鋳型製造のための木型を製造した。1985年、史料館として改装され、日本最古の工作機械（長崎製鉄所建設時の1857年にオランダから輸入した「堅削盤（たてけずりばん）」）を展示するなど、長崎造船所の歴史を紹介する展示施設として一般公開（事前予約制）されている。





④ 長崎造船所 ジャイアント・カンチレバークレーン
現役で稼働する、日本初の電動クレーン

造船業形成期の三菱合資会社の時代に、造船所の工場設備電化に伴い、日本で初めて建設された電動クレーン。英国アップルビー社製。大型船舶用装備品の吊り上げ荷重に耐え、電動モーターで駆動される当時最新のクレーンで、1909年に造船所の機械工場付近の砲の浦岸壁に、タービンやボイラなど大型機械の船舶への搭載と陸揚げのため建設された。長崎造船所はその前年、国産初の船舶用および陸用の蒸気タービンを製造している。1961年にクレーンは、設置場所周辺の埋立による向上拡張のため、いったん解体され、水の浦岸壁の現位置に移設された。現在は機械工場で製造した蒸気タービンや大型船舶用プロペラの船積み用に使用されている。



⑥ 高島炭坑
日本の近代石炭産業の原点

開国に伴い、外国の蒸気船の燃料として高まった石炭需要を受け、1868年、長崎沖の洋上の高島において、佐賀藩がスコットランド出身の商人トーマス・グラバーとともに、海洋炭鉱を開発した。英国人技師モーリスを招き、1869年、日本最初の蒸気機関による豎坑である高島炭坑（北溪井坑）が開坑した、1881年からは三菱が所有し、高島炭坑の石炭技術は、日本の炭鉱の近代化の先駆けとなった。



⑤ 長崎造船所 占勝閣
長崎港を眺望する由緒ある迎賓館

造船業形成期の三菱合資会社時代に、第三船渠を見下ろす丘の上に建設された木造二階建洋館。長崎造船所長の庄田平五郎の邸宅として1904年に完成したが、所長宅としては使用されず、迎賓館となった。1905年、軍艦「千代田」艦長の東伏見宮依仁親王が宿泊した際に「風景景勝を占める」という意味で占勝閣と命名された。設計者の曾禰（そね）達蔵は英国人建築家ジョサイア・コンドルの弟子。占勝閣は現在もほぼ創建当時の姿で迎賓館として、進水式・引渡式の祝賀会、貴賓の接待等に使用されている。



⑦ 端島炭坑

石炭の繁栄と衰退を物語るかつての海底炭坑、端島炭坑は、高島炭坑の技術を引き継ぎ、発展させ、炭坑の島として開発された。明治中期以降に採炭事業が本格的に開始され、1890年からは三菱の所有となり、明治後期の高島炭鉱（高島、端島などの海洋炭坑群）の主力坑となった。高品位炭を産出し、国内外の石炭需要を賄い、明治末には八幡製鐵所へも原料炭を供給した。大正坑高層住宅が建設され、最盛期には約5,300人が居住したが、エネルギー政策の転換により1974年に閉山、無人島となった。現在は、坑口等の生産施設跡や数次にわたり拡張された海岸線を示す護岸遺溝が残っている。



⑧ 旧グラバー住宅
日本に西洋技術を伝えたグラバーのビジネス拠点

スコットランド出身の商人トーマス・グラバーは、小管修船場や高島炭坑の建設、事業化に協力し、後に三菱の経営にもアドバイザーを与え、石炭・造船など、当時の日本の主要産業の近代化に貢献した。1863年に建設された旧グラバー住宅は、国内に現存する最古の木造洋風建築で、居住やビジネスの拠点としてだけでなく、文化交流の場として活動拠点となった。棟梁は大浦天主堂などを請け負った天草出身の小山秀と思われる。対岸に三菱重工業(株)長崎造船所を眺望できる高台に位置している。

おすすめ
スポット

宮崎のパワースポット —古事記ゆかりの地を訪ねる—

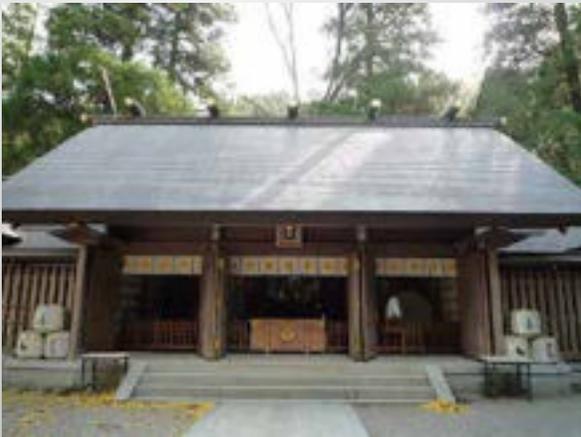


《江田神社・みそぎ池》…宮崎市

江田神社は、伊邪那岐命(いざなぎのみこと)・伊邪那美命(いざなみのみこと)日本最古のご神体を祀る神社です。日本の国と三十五柱の神々を生んだ伊邪那美命は、最後に火の神である迦具土神(かぐつちのかみ)を生み、やけどを負って死んでしまいました。これを嘆いた夫の伊邪那岐命は、妻を連れ戻すために黄泉の国に追っていききましたが、そこで汚れを受けて慌てて逃げ帰って、史上初めて「みそ



ぎ)をしたのが阿波岐原の『みそぎ池』です。このみそぎの時に生まれたのが、天上の高天ヶ原の支配者である太陽の女神・天照大御神(あまてらすおおみかみ)、八岐大蛇(やまたのおろち)を退治した荒ぶる神・須佐之男命(すさのおのみこと)、暦の神・月読命などの神々です。古事記が伝える「筑紫の日向の橘の小戸の阿波岐原に…」は、神事の際に神主さんが奏上する祓詞に残っています。



《天岩戸神社西本宮》…高千穂町

宮崎県高千穂町に鎮座し、天照大御神を御祭神として御祀りしており、御神体は天照大御神がお隠れになられた天岩戸と呼ばれる洞窟です。



《天安河原》…高千穂町

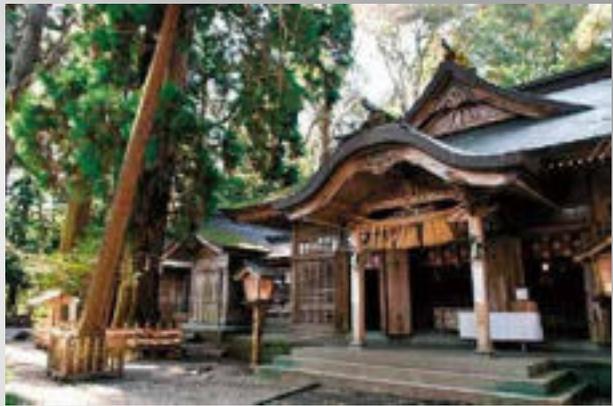
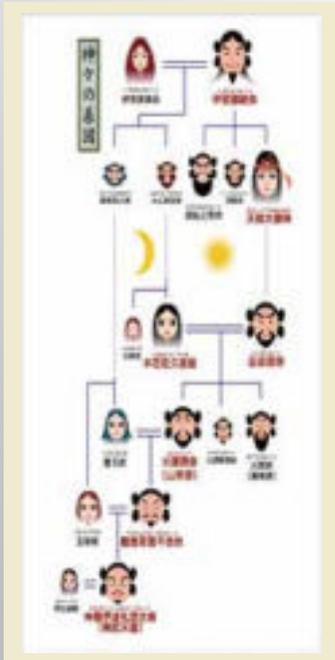
天照大御神が平和に治めていた高天ヶ原に、弟で暴れ者の須佐之男命が乱入して乱暴狼藉をはたらいたために、怒った天照大御神は天岩戸に引きこもってしまい、世は闇に閉ざされました。困った八百万の神々が、天照大御神を洞窟から引き出す作戦を練った場所が『天安河原』です。



《西都原古墳群》…西都市

大小約300基の古墳が集まる日本最大級の古墳群。中でも最大級の男狭穂塚(おさほづか)・女狭穂塚(めさほづか)は、それぞれ迹迹芸命・木花佐久夜姫命の陵墓として宮内庁陵墓参考地に指定されています。





《高千穂神社》…高千穂町

主祭神は迩迩芸命(ににぎのみこと)・木花佐久夜姫命(このはなさくやひめ)など6柱の高千穂皇神(たかちほすめがみ)と十社大明神です。高天ヶ原の天照大御神は、葦原の中つ国(地上の国)を治めるために子の迩迩芸命を地上に遣わし、「筑紫の日向の高千穂之久士布流多気(くじふるたけ)」に降臨しました。この高千穂が『天孫降臨』の地とされていますが、高千穂町か霧島か今も結論は出ていません。



《青島神社》…宮崎市

高千穂の地に降臨した迩迩芸命は、木花佐久夜姫命という美しい妻をめとり、火照命(ほだりのみこと=海幸彦)・火遠理命(ほおりのみこと=山幸彦)ら3人の子をもうけました。兄である海幸彦の大切な釣り針をなくした山幸彦は、海の神である綿津見大神の宮へ行き、豊玉姫と結ばれました。山幸彦は豊玉姫と海神の助けを借りてなくした釣り針を見つけ出し、地上へと戻り青島に上陸しました。この綿津見大神の宮は青島沖にあったとされ、山幸彦と豊玉姫が祀ってある青島神社は、古くから縁結びの神様としても有名です。



※神武天皇が启航の際にこの岩に腰掛け指揮したとされ、社名の「立磐」もこれに由来する。

《立磐(たていわ)神社と神武天皇御腰掛岩》…日向市美々津

山幸彦と豊玉姫の間に生まれた鵜葺草葺不合命(うがやふきあえずのみこと)は、豊玉姫の妹・玉依姫(たまよりひめ)と結婚し、神倭伊波礼毘古命(かむやまといわれひこのみこと)を生みました。初代・神武天皇です。神武天皇は、45歳の時に自ら兵を率いて美々津から船出しました。これが、神武東征です。



数十年後の恐怖 中皮腫

【石綿障害予防規則】

第1条 事業者は、石綿による労働者の肺がん、中皮腫その他の健康障害を予防するため、作業方法の確立、関係施設の改善、作業環境の整備、健康管理の徹底その他必要な措置を講じ、もって労働者の危険防止の趣旨に反しない限りで、石綿に曝露される労働者の人数並びに労働者が曝露される期間及び程度を最小限にするよう努めなければならない。

第1条2 事業者は、石綿を含有する製品の使用状況等を把握し、当製品を計画的に石綿を含有しない製品に代替するよう努めなければならない。

また、【石綿による健康被害の救済に関する法律】により、石綿による健康被害を受けられた方及びそのご遺族に対し、迅速な救済を図るよう努力がなされているところであるが石綿による被害の特殊性は、長期間の潜伏期間を経て発症することから、原因者の特定が非常に難しい状態である。

朝日新聞8月5日朝刊

アスベスト（石綿）の被害者らでつくる「中皮腫・アスベスト疾患・患者と家族の会」が今年で発足から10年を迎えたと報じている。孤立する被害者の支援から見えてきたのは、補償や救済漏れの実態だ。未だ石綿禍の全体像はわかっておらず、会は全国各地で支部を設立し、被害の掘り起こしを進めている。

1. 中皮腫とは

主に胸膜（71%）・腹膜（21%）・心膜（0.5%）の割合で発生するアスベストによる曝露が原因とされている。青石綿（クロシドライト）や茶石綿

（アモサイト）のほうが白石綿（クリンタイル）より発がん性が高いと言われている。曝露から発病までの期間は、一般的に30～40年といわれている。詳しい原因追求はいまだ明確ではないが、吸い込んだアスベストによって、引き起こされる炎症が中皮の腫瘍化を促進すると考えられている。

アスベスト被曝は職業上のものが圧倒的であるが、アスベストを取り扱う事業所の近隣住民や、アスベストを取り扱う労働者の家族にも患者が出ており、環境被曝によるものなどが強く推測されている。

中皮腫と診断された者の中には、主な原因であるアスベストと自分の仕事との接点がないと思ったり、仕事以外も含め一切の接点がないと思う者もいるが、職業歴や居住歴を綿密に拾い上げるとアスベストとの関連が明らかになってくるケースもある。疫学的観点から、2020年前後にこの疾患はピークを迎えると予想されている。

2. 主な臨床像

発生症状においては初期発見が困難で乏しいことが多く、進行していく段階で症状を発見することが多い。症状としては、胸膜浸潤による胸水の貯留による呼吸困難が強く出てくる。肺がんとは異なり、血痰はない。移転形式や浸潤など未だ多くのことが不明である。現時点では、肺がんの検査と同じ方法で進行度評価している。浸潤は微蔓性で横隔膜を伝うような形で腹膜に浸潤することもある。また縦隔を通して心膜に腫瘍を形成すると拡張不全による心不全がおこる。末期では腫瘍が腸管に癒着し、腹腔内臓器が固く塊りとなる。症状としては、胸膜浸潤による胸水の貯留による呼吸困難が強く出てくる。肺がんとは異なり、血痰は

ない。初期における症状は以下の症状が現れる

- ① 呼吸困難
- ② 胸部より下の疼痛
- ③ 腹部のしこり
- ④ 原因不明の体重減少

3. 検査

全身を調べて、しこりや異常に思われる疾患徴候を含めた一般健康状態をチェックします。また、これまでの生活習慣やアスベスト曝露歴、過去の疾患及び治療の病歴についても調べます。

- ① 画像所見が一番多く、多くの場合、X線検査による胸水貯留を確認される。通常は片側性である。胸部CTでも同様の所見を得ることができる。
- ② 胸水の細胞診では、腫瘍細胞を認めることがある。
- ③ 組織生検は極めて重要で確定診断の最大根拠となる。HE染色検査では肺がんと鑑別が難しい。診断には免疫染色が極めて有用であり、カルレチニン等の陽性マーカーとCEA等の陰性マーカーとを組み合わせる。
- ④ 腫瘍マーカーとしては、ヒアルロン酸やCYFRAがある。CEAは陰性であり肺がんと鑑別に有用である。また血算では血小板が高値を示す。

4. 治療

肺がんに準じたTNM分類を用いてステージⅡまでには外科手術も行われる。ステージⅢ以降は科学療法が中心である。

- ① 外科手術…手術適応症例は胸膜肺全摘手術(胸膜と肺、横隔膜の一部を摘出)
- ② 放射線治療
- ③ 化学療法…あまり奏功する薬剤はないとされていたが、悪性胸膜中皮腫治療薬として2007年1月にペメトレキセド(商品名:アリムタ)が承認され、シスプラチンとの併用である程度の

効果をあげている。

- ④ 支持療法…疼痛緩和、胸水のコントロール等がある。

5. TMN分類とは

悪性腫瘍の病期分類に用いられる指標の一つで国際的には国際対癌連合によって定められたTNM分類が有名だが、日本では癌取扱規約においてもTNM記号を使った病期分類が定められており広く用いられる。

視診、触診、X線検査などの一般的検査所見から分類する。

- ① T…原発巣の大きさと進展度を表す。T1~T4までの4段階に分けられる。
- ② N…所属リンパ節への移転状況を表す。移転のないものをN0とし、第1次リンパ節、第2次リンパ節への移転、周囲への浸潤の有無からN3までの段階に分ける。
- ③ M…遠隔移転の有無を表わす。遠隔移転がなければM0、あればM1となる。

以上を指標としてステージⅠ~Ⅳまでの4期に分ける。既述例はT2N1M0のように既述する。実際には、各悪性腫瘍ごとに独自の分類を定めていることが多い。

基本的には臨床所見からTNM分類を決定するが、手術所見や術後の病理学所見に基づいてTNM分類を決定することもある。その場合、それぞれsTNM、pTNMとして区別する。

6. その他

臓器転移を起こすことは殆んどないものの、診断時に既に広範囲に進展し、根治手術が不可能であることが多い。予後は極めて不良で、1年生存率は50%、2年生存率ではわずかに20%に減少する。



会員消息

(平成26年1月～平成26年12月末)

(敬称略)

《入会》

[正会員]

91084 東京機材工業(株)
(H26.6.1入会)

九州支店長 小山 隆利
〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前2-2-1
TEL 092-432-0501 FAX 092-432-0504

91085 (株)直方建機
(H26.11.1入会)

代表取締役 新杵 達也
〒822-0033 福岡県直方市大字上新入2475
TEL 0949-24-1103 FAX 0949-24-1787

[賛助会員]

入会ナシ

《商号・住所・人事》

[正会員]

94006 (株)名九建設機械

新代表 代表取締役社長 萩原 佳己

91081 (株)ビナン

新代表 九州支店長 北九州営業所長 福田 崇宏

91051 太陽建機レンタル(株)

新住所 〒812-0881 福岡市博多区井相田2-7-1

99018 (株)コマツレンタル宮崎

新TEL・FAX TEL 0985-72-1234

FAX 0985-42-6105

99002 稲尾リース(株)

新代表 代表取締役社長 戸高 邦博

91064 コマツレンタル(株)

新代表 九州営業部長 井上 靖久

新住所 〒839-8540 福岡県久留米市宮ノ陣若松1-45

TEL 0942-46-3040 FAX 0942-46-3041

91035 (株)ワキタ

新代表 福岡支店長 上ノ町 博志

93003 東建リース(株)

新代表 代表取締役社長 埴生 建一

91084 東京機材工業(株)

新代表 九州支店長 加藤 公祐

《商号・住所・人事》

〔賛助会員〕

(株)鶴見製作所

日本車輛製造(株)

(株)クボタ建機ジャパン

(株)荏原製作所

新代表 九州支店長 奥村 八須夫

新代表 グループ長 北澤 孝一

新代表 代表取締役社長 伊達 康二

新住所 〒816-0912 福岡県大野城市御笠川2-3-1

TEL092-503-3802 FAX 092-503-3758

新代表 九州支店長・九州支社長 丸田 章司

新住所 〒812-0017 福岡県福岡市博多区美野島1-2-8(NTビル)

TEL 092-415-8333 FAX 092-415-8317

《退会》

〔正会員〕

退会ナシ

〔賛助会員〕

退会ナシ

※お願い 変更事項は協会ホームページ修正のため必ず事務局までご連絡ください。

訃報

●福岡県支部会員

(株)ニシケン 代表取締役社長 栗原広一郎殿のご尊父 悦二様 (86歳)

平成26年7月23日 ご逝去になりました。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

合掌

聞する中東地域をめぐる三つの事態は、このように一〇〇年前の第一次世界大戦後の国際情勢に起因しているといえよう。百年を経た今日ますます紛糾の度を深める中東紛争は、これからも長い時間を必要とするのであろう。

ところで大戦の導火線となった事件の舞台であるサラエボは、現在のボスニア・ヘルツェゴビナの首都であるが、このバルカン半島にはスラブ系、ゲルマン系、ハンガリー系、ギリシャ系、ラテン系、ユダヤ系、アジア系といった民族がいた。彼らは領土の拡大をめだし相互対立を深めていた。「欧州の火薬庫」といわれるようにもともと政情の不安な地域であった。

今回のワールドカップ・ブラジル大会に、バルカン諸国からボスニア・ヘルツェゴビナが初出場した。日本代表元監督のオシムさんの母国である。国内に三つの民族によるサッカー連盟が鼎立し、統合を拒んでいたため、FIFAから追放されていた。オシムさんはその一本化に奔走し、国際大会にも復帰させてブラジルへの道を切り開いた。その活動の軌跡を、NHKスペシャル「民族共存へのキックオフ」で紹介されたので印象深く御覧になった方も多いただろう。

民族を結びつけ、対立を越えて登場した母国のチームは、一次リーグ突破は出来なかったが、イランに勝ち歴史的な初勝利を挙げた。

オシムさんは選手としても優秀なフォワードであった。一九六四年の東京オリンピックにユーゴスラビアの代表として来日、日本との順位決定戦で2ゴールを挙げている。指導者となってから

も卓抜した手腕を発揮し、九〇年のイタリア大会で解体前のユーゴスラビアをベストエイトに導いている。二〇〇三年Jリーグ・ジェフユナイテッドの監督に招かれ、〇六年日本代表監督に就任、翌年惜しくも脳梗塞で倒れられ岡田武史さんと交代した。オシムさんにとっても日本にとっても大変残念なことであった。熱烈な親日家で、日本のサッカー界への提言も多い。最近の著書で「日本の代表監督は日本人であるべき。日本人のメンタリティを一番理解しているのは、日本人であり、選手もまた日本人指導者の言うことを理解する」と述べている。まさに至言というべき。今回のW杯の前にオシムさんは「サッカーは人と人を結びつける」と語っている。ご自身の経験からの実感なのだろうが、印象的な言葉である。

国際政治の世界でも「人と人を結びつける」工夫がいまほど必要な時はないと思うのだが。



佐藤 末喜

昭和16年生
日新火災海上保険(株)を常務取締役で退任、平成12年から郷里大分に永住、無農薬野菜の栽培の傍ら地方史の研究が趣味。

随筆

サッカーは人と人を結びつける

佐藤 末喜

一九一四年六月二十八日、バルカン半島のサラエボでオーストリアの皇太子夫妻を狙った銃弾が、導火線となつて三七日後の八月四日、第一次世界大戦が勃発した。大正三年、桜島が大噴火した年である。日本にとっては遠い戦争であつたが、日英同盟を理由に連合国側としてドイツに宣戦布告、山東半島に上陸、青島を占領した。一〇〇年前のことである。

人類史上最初の世界大戦なのに、日本人の関心は低く日露戦争や太平洋戦争のように声高に論じられることはなかつた。ベストセラー「世界史」の著者・マクニールは「第一次世界大戦は日本人にとつて絶好の機会となつた。イギリスをはじめとする西欧諸国が戦時体制に入つたため、ヨーロッパ製品はアジアの市場からほとんど姿を消してしまつた。こうして日本人は繊維製品などの軽消費財を売りさばくためのアジア市場を手に入れたのである」と書いている。

戦後のパリ講和会議で日本はイギリス、フランス、アメリカ、イタリアとともに五大国と呼ばれ列強の一角を占めたが、軍部が台頭し大陸戦略を推進これが太平洋戦争へと繋がっていく。第一

次世界大戦は日本にとつても大きな転機となつた。

この戦争はボルシェビキがロシア革命を起こす契機となり、戦後ソ連が成立二十世紀に社会主義が世界を席卷する契機ともなつたように、第一次世界大戦が現在に至る国際社会の枠組みを作つたと歴史家は言う。英国がユダヤ人の国家設立を支援する傍ら、アラブ人には独立の承認を約束したが、これがパレスチナ問題として現在に続いている。大戦で敗戦国となつたオスマントルコ帝国が解体された結果、かつての支配地であつたシリア、イラクなどのアラブ地域は西欧列国の委任統治領となつた。

民族や宗教宗派が複雑に交錯する地域を、列強の植民地主義で人工的に分断し、國境を設定したことが今日の中東における内戦や混乱の遠因とされている。

ナイチンゲールが活躍したクリミア半島はロシアへの帰属を求めていたが、オスマン帝国、ロシア帝国からの支配を経てソ連、ウクライナとめまぐるしい領有の変遷経過をもつ。ウクライナの内戦でマレーシア機が撃墜されるといふ驚愕すべき事件が起きた。われわれが世界を揺るがすニュースとして新聞、テレビで見

可搬形発電機定期点検済証票について

可搬形発電機定期点検済証票は、可搬形発電機整備技術者の有資格者が点検・整備を確実に実施した可搬形発電機であることを示すために貼り付けるものです。

法定点検・整備を実施した可搬形発電機には、安全のため、定期点検済証票を貼りましょう。また、安全のため、ご使用前には必ず確認するようにしましょう。



見本（平成27年度可搬形発電機定期点検済証票）

可搬形発電機定期点検済証票の添付及び申込についてのお知らせ

1. 平成27年度の可搬形発電機定期点検済証票は改良し、ラミネートシートと一体化致しました。
2. 上記、可搬形発電機定期点検済証票に点検者名記入後、充分乾かしてラミネートシートをお貼りください。
3. 可搬形発電機定期点検済証票と定期点検記録表（月例・年次）（負荷）は、可搬形発電機定期点検済証票申請書にご記入の上、当該支部事務局宛にFAXでお申込みください。申請書は、九州支部HPの書式集に掲載しております。

ツルミ電極式自動運転ポンプシリーズ

電力の消費を大幅に削減!

電極式水位センサによる自動運転で、
従来品に比べ約40%の電力消費の削減を実現しました。

工事排水用 水中ハイスピンポンプ

LBA型

吐出し口径：40・50mm
出力：0.25・0.48kW
全揚程：6・8m
吐出し量：0.1・
0.12m³/min



HSE型

吐出し口径：50mm
出力：0.4kW
全揚程：8m
吐出し量：0.1m³/min



KTVE型

吐出し口径：50~100mm
出力：0.75~5.5kW
全揚程：10~22m
吐出し量：0.18~
0.6m³/min



水中泥水ポンプ

HSDE型

吐出し口径：50mm
出力：0.55kW
全揚程：9m
吐出し量：0.1m³/min



低水位排水用 水中ハイスピンポンプ

LSCE型

吐出し口径：25mm
出力：0.48kW
最高排出揚程：1.1m(50Hz)
1.2m(60Hz)



LSRE型

吐出し口径：50mm
出力：0.48kW
全揚程：8m
吐出し量：0.12m³/min



残水吸排水用 スイープポンプ

LSPE型

吸込×吐出し口径：25×25mm
出力：0.48kW
最大吐出し揚程：8m(50Hz)
9m(60Hz)
最大吐出し水量：0.06m³/min



電極式水位センサで自動運転を実現

(運転イメージ図)

1 運転 排水開始

液面リレーユニットの電極部が水没し、ポンプが運転(排水)を行います。



2 タイマ作動 水位低下を電極が検知

電極部が水位の低下を検知し、停止タイマが約1分間作動します。



3 停止 約1分後運転を停止

再び水位が上昇し、電極部が水面に触れれば、約1分後ポンプが停止します。



4 運転 水位上昇を電極が検知

再び水位が上昇し、電極部が水面に触れると、ポンプが運転(排水)を開始します。



株式会社 鶴見製作所

大阪本店：〒538-8585 大阪市鶴見区鶴見4-16-40
東京本社：〒110-0016 東京都台東区台東1-33-8
九州支店：〒812-0004 福岡市博多区榎田2-9-30

TEL.(06)6911-2351 FAX.(06)6911-1800
TEL.(03)3833-9765 FAX.(03)3835-8429
TEL.(092)452-5001 FAX.(092)452-5013

福岡営業所：TEL.(092)452-5001
熊本営業所：TEL.(096)380-2101

鹿児島営業所：TEL.(099)267-1521
大分営業所：TEL.(097)551-3466

宮崎営業所：TEL.(0985)22-2361
沖縄営業所：TEL.(098)879-6208

伊藤忠建機(株)「オリジナル商品群」

パイプチェアー洗浄システムユニット Super Clean Box SCB-460C

- 汚れているパイプチェアーを一気に洗浄します。
- 1分間に2台の高速運転が可能。
- オプションで折りたたみテーブルの洗浄にも対応。



- ① 洗浄部 … 洗浄水は循環式で効率よく、かつ環境への影響を最小限に抑えます。
- ② 激洗部 … 水道直結で洗剤を激ぎます。
- ③ 乾燥部 … 錆が出ないように、即座に強力な乾燥ブローから出される風で強制乾燥をします。

オプション設定で 折りたたみテーブルにも対応!



対応サイズ
全長:1800mm
全幅(半段入時):450mm
折畳時高さ:90mm

オプション設定で、折りたたみテーブルの洗浄が可能となります。複雑な形状の折りたたみテーブルの隅々まで届くブラシと強力乾燥ブローでテーブルを清潔に洗浄します。

汚れが取れ難い
単管バリケードにも一部対応!



わずか
30秒で
ピッカピカ!

更に一部の単管/リケードにも対応。特に
汚れが落ちにくい単管/リケードですが
高性能洗浄機でピッカピカ!

特許出願中

大ヒット商品



「**プラシキ**」

人に優しいポリエチレン製安全敷板

車両の進入路や
現場の養生等に使用

重い敷鉄板と、弱いゴムマットの中間の新商品

1,220 × 2,440	39 kg	} の 2 種類
915 × 1,830	22 kg	

BARIBAN

バリバ

特許取得、意匠申請中



NETIS 登録番号
TH-120022-A

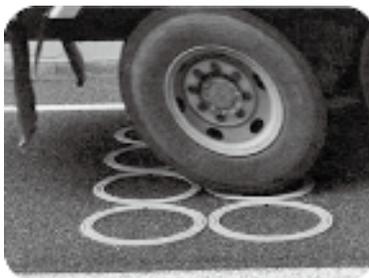
- ① 単管バリケード設置区間の視線誘導効果(反射材付き)
- ② 車両衝突時の衝撃緩衝効果
- ③ 車両への「単管パイプ突き刺さり事故」抑制効果
- ④ メッセージシート(別販売)を装着すれば、規制区間内の注意喚起が向上
- ⑤ 単管バリケードのウェイト補助 (1/2注水で約7kg/製品)
- ⑥ 現在使用している「単管バリケード」へすぐに装着可能
(上段と下段のパイプ芯間隔が505~550mmの単管バリケードに適用可能)

そこにも。ここにも。ピタッと簡単!

PITARING

ピタリング

- ・道路工事など交通規制箇所の手前、道路面に設置
- ・製品厚さ1cmの凹凸が通過車両に「振動+音」を与え注意を喚起
- ・雨の日の道路面でも安定した性能を発揮
- ・道路面との粘着固定がなくても使用でき、設置・撤去が簡単(粘着固定を行うと更に安定性が向上)
- ・撤去後はジョイントと外す事なくコンパクトに収納。持ち運びの利便性が大幅に向上
(収納面積で従来ピタリングの約1/5)



NETIS 登録番号
TH-040016-V

ITOCHU
ITOCHU

伊藤忠建機株式会社
福岡支店

〒812-0011
福岡市博多区博多駅前3-2-1 日本生命博多駅前ビル13階
TEL: (092) 411-3801 FAX: (092) 451-7698
URL: <http://www.icm.co.jp>

Catのハイブリッド油圧ショベル登場!!

建設機械の歴史を創ってきたCaterpillarから、
まったく新しい種類のハイブリッド油圧ショベルをお届けします。
大規模な建設現場、高い生産性、優れた環境性能により、
高い次元で貢献できるニューワークスシナジーを創出した
Catは環境に優しいハイブリッド。
お客様に燃料コストの削減を以て貢献をもたらす
新機種の油圧ショベルです。

最大重量 35,000kg
燃料タンク容量 1,500L (約 350gal)
燃費 約 30%削減

燃費削減
30%削減

BUILT FOR IT: 九州九州 CAT
キャタピラー九州株式会社
〒810-0081 福岡県北九州市若狭区下田5丁目1番1号
TEL 092-924-1211 (内線)
URL <http://kyushu.cat.com>

キャタピラー九州株式会社

KOBELCO

小旋回機の未来は、いつもコベルコから。

「狭い現場に自由に動く」環境を、
最先端の最先端技術「小旋回機」は
現場の声をなによりも大切に作る
コベルコから生まれました。
コンパクトな作業範囲。
狭小な現場でも機能的に作業。
これまでなかった機能を先取りしたのは
独自の発想とテクノロジー。
そしてその成長が、ついに時代の
最先端マシンへと進化を続けています。
iNSDが革新した静かさ。
新たに、最大出力を向上した圧倒的なパワー。
都市工事のニーズを型設計のからにする
ものづくりの力は、コベルコのDNAとして
未来へ続いていきます。

21%の低燃費で、新登場。
13トンクラス最大、コンパクト
SK135SR
SK135SR SK130LR SK130SR

西日本コベルコ建機株式会社 www.kobelco-japan.com
〒810-0081 福岡県北九州市若狭区下田5丁目1番1号
TEL 092-924-1211 (内線) FAX 092-924-1200
〒810-0081 福岡県北九州市若狭区下田5丁目1番1号
TEL 092-924-1211 (内線) FAX 092-924-1200

西日本コベルコ建機株式会社

For Earth, For Life

信頼の先進機能に、安全性を高めてさらに進化。
クボタミニバックホーRX-205、新登場!

あらゆる建設現場で活躍するクボタミニバックホーRX-205。
その先進機能性、優れた作業性能はほかのコボタ製品と同等に
凝縮された単純な操作性により、より安全な作業を実現。
新設計のTOPデックキャビン、シートベルトを標準装備し、さらなる安全性を確保。
デック下の十分なエンターテインメント機能の搭載も好評です。

クボタ (Kubota Corporation) 株式会社コベルコ建機 (Kobelco Corporation)
〒650-0892 兵庫県神戸市東灘区美灘1-1-1 TEL 078-621-1111 FAX 078-621-1112
〒650-0892 兵庫県神戸市東灘区美灘1-1-1 TEL 078-621-1111 FAX 078-621-1112

株式会社コボタ建機ジャパン
本社 TEL 06-6379-3000 大阪支店 TEL 06-6379-3000
福岡支店 TEL 092-924-1211 東京支店 TEL 03-5561-5445
名古屋支店 TEL 052-731-4144 仙台支店 TEL 022-253-5984
札幌支店 TEL 011-836-1400 東京支店 TEL 03-5561-5445
TEL 06-6470-2000 五反田支店 TEL 06-6379-3000 豊田支店 TEL 053-471-2566
<http://www.kubotakenki.co.jp>

株式会社コボタ建機ジャパン

アジアの産業とくらしを豊かに

リチウムイオンバッテリーハールーン

- 充電時間約2時間
- 約8.5時間点灯
- ファン不要ハールーン
- 電源部の取出容易
- 総重量約90kg
- イベント、夜間工事に

屈伸ブーム Z型

- 世界シェアNo.1
- スリムボディ
- 狭所でも活躍
- バッテリー駆動で静音
- 設備、工場に最適
- 上部で100V使用可能
- メンテナンス体制

ハイドロパワーキューブ

- 最大高8.5m
- 燃料消費100時間以上
- 選別が容易で低騒音
- 1000Wタタルムライド
- オプション・改良・要相談

防雨型電ドラム

- 屋外防雨型
- スタンダードな30m
- 温度センサー搭載
- 高電圧断器付き
- 質量7.7kg
- エアジョリジナル
- 多数の現場で活躍

ユアサ商事株式会社 九州建機部 〒812-0018 福岡市博多区吉住5丁目5番1号
TEL 092-474-6431 FAX 092-474-6008

ユアサ商事株式会社株式会社

建設機械のことなら建機レンタルNavi

建機レンタルNaviは、全国の建設機械技術者に対して10人の建機レンタルセンターを通じて
提供することで建機レンタル作業量の拡大を支援いたします。

1. 全国展開可能な建機レンタルセンターを全国に展開
2. 全国展開可能な建機レンタルセンターを全国に展開
3. 全国展開可能な建機レンタルセンターを全国に展開

掲載企業募集中!! 掲載無料

0120-974-671 kenki-navi@nsd.co.jp

NSDの建機レンタルシステムソリューション

「使える・選べる」システムで、会社が変わる

NSDの建機レンタルシステムは、
各種レンタル業の幅広いお客様にご利用しております!

i-Rent Rental7

NSD

株式会社NSD

YANMAR

小さな身体に大きな実力。

新スマートVIO 誕生

Vi025-6 15.2kW

キャビン・鉄クローラ・クイックピッチを装備しても3t以下のコンパクトサイズ

排ガス規制に対応、パワフルな出力も再立 (ワイド・ハイ・ローセル・エンジン)

より多くの人々が快適・簡単に機体を操作できる (ユニバーサルデザイン)

設定位置でブーム・アームが自動停止するのでアタッチメント装着時でも安全に作業できる (ブーム停止位置の前後位置で、アタッチメントの位置を自動調整)

作業位置でブーム・アームが自動停止するのでアタッチメント装着時でも安全に作業できる (ブーム停止位置の前後位置で、アタッチメントの位置を自動調整)

総重量 2974kg
3t積載可能トラックで積込できます

センター機種株式会社 福岡支店 〒812-0018 福岡市博多区吉住5丁目5番1号
TEL 092-474-6431 FAX 092-474-6008
〒812-0018 福岡市博多区吉住5丁目5番1号
TEL 092-474-6431 FAX 092-474-6008
〒812-0018 福岡市博多区吉住5丁目5番1号
TEL 092-474-6431 FAX 092-474-6008

ヤンマー建機株式会社

SUMITOMO

環境だけじゃない、
ガッツリ稼ぐハイブリッド!

アクティブ
ハイブリッドジョベル誕生
HYBRID

0.9m³バケット標準で、ひとクラス上の仕事量を実現!

0.9m³バケット 燃費15%低減 FVM

住友建機販売株式会社 九州統括部

住友建機販売株式会社

いつ何かおこるか
ガード ガッチリ!



業界専用商品「リース業者総合賠償責任保険」
「リース企業」とりまく
「リスク」(危険)から企業経営をお守りする

取扱い会社 引揚保険会社

丸紅株式会社 AIU損害保険株式会社

九州支店 福岡支店

福岡県福岡市中央区天神2-6-49 福岡県福岡市中央区天神4-3-30

TEL 092-711-2248 TEL 092-718-7000

http://www.marubeni.co.jp http://www.aiu.co.jp

AIU損害保険株式会社・丸紅セーフネット株式会社

ツルミ電極式自動運転ポンプシリーズ

電力の消費を大幅に削減!

電極式水位センサによる自動運転で、従来品に比べ約40%の電力消費の削減を実現しました。

工業用ポンプ HSE, KTVE, HSDE

低水圧用ポンプ LSCE, LSRE, LSPE

株式会社鶴見製作所

株式会社鶴見製作所

伊藤忠建機株「オリジナル商品群」

SCB-460C

特許出願中
大シート商品

「プラシキ」

人に優しいポリエチレン製安全敷板

車道の進入阻や
現場の養生等に使用

車いす敷板と、シートマットの中間の新商品

1,220 × 2,440 39kg
915 × 1,830 22kg の2種類

BARIDAN

PITABIN

伊藤忠建機株株式会社

福岡支店

伊藤忠建機株式会社

広告掲載ご協力に対し、深く感謝申し上げます。
有り難うございました。



編集後記



あけましておめでとうございます。
謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

- 昨年12月のアベノミクス選挙で自民・公明連立与党が大勝利をおさめ、衆院の3分の2超（326議席）を確保することとなり、新たな第3次安倍政権がスタートし、より一層の財政政策推進と成長戦略を目指すこととなりました。
我々建機レンタル業界は全般的には拡大基調にあると言えますが、九州における地域格差は需要量、単価面いずれも如何ともしがたいと言ったところです。
- 今号の「会報トップ記事」は第48回定期総会並びに平成27年年頭所感を取り上げ、協会本部会長及び九州支部長より新たな年の抱負を述べて頂きました。
- 特別掲載記事として、昨年5月に国交省九州整備局と締結した【大規模災害支援協定書】の内容を掲載しました。
- 「健康一口メモ」は数十年前に建築材料として多く使用されたアスベスト（石綿）による被害で現在大きな問題となっている【中皮腫】を題材としました。
- 「カメラ散歩」は長崎県支部より明治の産業革命遺産長崎編と題し、三菱造船所、端島炭鉱、グラバー邸などを紹介して頂きました。
- 今回のおすすめスポットは宮崎県支部より【古事記ゆかりの地を訪ねて】と題し、イザナギノミコトがみそぎを行ったと伝えられている江田神社など天孫降臨ゆかりのパワースポットを紹介して頂きました。
- 毎回ご担当して頂いております佐藤末吉様の随筆は【人と人を結びつける】と題し、サッカーの日本代表監督を務めたオシム氏が述べた印象的な言葉を紹介して頂きました。
- 長崎県・佐賀県・賛助会が担当することとなった「オピニオン」には、(株)森谷リース峰平社長より「男の作法」(株)ソクト納富常務より「三人寄れば文殊の知恵」ユアサ商事(株)廣田支店長より「同窓会で思ったこと」について書いて頂きました。
- 発刊にあたりまして、広告に格別のご協賛を頂きました賛助会会員各社に対しまして厚く御礼申し上げますと共に今後もよろしくお願い申し上げます。

※今後も協会情報伝達手段である会報「レンタル九州」をより充実したものとするため、広報委員会各県メンバー並びに事務局も努力精進していく所存でありますので、会員・賛助会員皆様もなお一層のご協力とご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

表紙

いざ行かん雪見にころぶ所まで

(松尾芭蕉)



東京オリンピック開催決定で
業界も潤うか？

「レンタル九州」42号

発行日 平成27年1月1日
発行者 一般社団法人日本建設機械レンタル協会九州支部
九州建設機械器具リース協会
福岡市博多区博多駅東2-9-1
東福第2ビル6階
〒812-0013 TEL 092-482-6685
FAX 092-452-2563
発行責任者 広報委員長 伊豆隆夫
印刷 (株)アド・ワン
福岡市東区松田3丁目9-2-205
〒812-0064 TEL・FAX 092-621-2199

いつ何がおこるか ガード ガッチリ!



業界専用商品「リース業者総合賠償責任保険」

(施設所有(管理)者特別約款・リース業者総合賠償責任保険特約セット)

“リース企業”をとりまく
“リスク”(危険)から企業経営をお守りする

この広告に掲載の保険商品の詳細につきましては、パンフレットをご覧くださいか、取扱代理店または引受保険会社にお問い合わせください。

取扱代理店



九州支店

福岡県福岡市中央区天神2-8-49
ヒューリック福岡ビル9階 (〒810-0001)
TEL 092-711-2248
<http://www.m-inc.co.jp>

引受保険会社

AIU損害保険株式会社

福岡支店 (平日9:00~17:00/土・日・祝日・年末年始を除く)

福岡県福岡市中央区天神4-3-30
天神ビル新館7階 (〒810-0001)
TEL 092-718-7000
<http://www.aiu.co.jp>

環境だけじゃない、
ガッツリ稼ぐハイブリッド!



アクティブ
ハイブリッドショベル誕生
HYBRID

0.9m³バケット標準で、ひとクラス上の仕事量を実現!

住友建機のハイブリッドショベル、それは環境性能の追求にとどまらない、進化した使えるショベル。独自のハイブリッド技術を、よりアクティブかつパワフルに使いこなすことで、現場作業に新たな未来を描きます。

アクティブパワー	アクティブエコ	アクティブセーフティ
油圧機すら超える、革新の作業性能	同作業量で	パノラマ270度の後方視界サポート
0.9m³バケット *	燃費15%低減 *	FVM (フィールドビューモニター)

*油圧ショベルSH200-6比+0.1m³

*油圧ショベルSH200-6比

FVMIは住友重機工業株式会社の登録商標です。

現場が認めた
NETIS V登録!



信頼の先進機能に、安全性を高めてさらに進化。 クボタミニバックホーRX-205、新登場！

あらゆる建設シーンで真価を発揮するクボタミニバックホーRX-205。

その快適な操作性、優れた作業効率をはじめコンパクトなボディに凝縮された卓越の高性能が、より安全性を求めてモデルチェンジ。

新設計のTOPS*対応キャノピ、シートベルトを標準装備し、さらなる安全性を追求。

デザイン一新のクボタミニバックホーが現場の多様な期待にお応えします。

*TOPS(Tip Over Protective Structures)とは、「横転時乗員保護構造」のことで、機体が前後または側方へ転倒したとき、シートベルトを着用したオペレータを危険から保護する構造です。

株式会社クボタ建機ジャパン

本社 〒661-8567 兵庫県尼崎市浜1-1-1
TEL 06(6470)6200

<http://www.kubotakenki.co.jp>

九州営業部 TEL 092(503)3802

福岡営業所 TEL 092(503)8738

長崎営業所 TEL 0957(23)4144

熊本営業所 TEL 096(358)6100

玉名出張所 TEL 0968(57)3535

八代営業所 TEL 0965(35)1336

大分営業所 TEL 097(521)6485

宮崎営業所 TEL 0985(53)0788

鹿児島営業所 TEL 099(295)1111

鹿屋出張所 TEL 0994(41)2546

小旋回機の未来は、 いつもコベルコから。



「狭い所で自由に働ける建機を」
重機で初めての本格後方超小旋回機は
現場の声をなによりも大切にする
コベルコから生まれました。
コンパクトな作業範囲。
後方への安心感と操作のしやすさ。
これまでなかった機能を生み出したのは
独自の発想とテクノロジー。
そしてその技術力で、つねに時代の
最先端マシンへと進化を続けています。
iNDrが革新した静かさ。
新たに、最大で21%向上した圧倒的な低燃費*。
都市工事のニーズを理想のかたちにする
ものづくりの力は、コベルコのDNAとして
未来へ続いていきます。



ACERA
GEOSPEC
SK135SR

コベルコの
新世機

圧倒的な燃費性能で新たな世代をリード
するコベルコの「新世機」。その技術で、
低燃費のコベルコは、もっと低燃費の
コベルコになる。

—21%の低燃費で、新登場。

13トンクラスは、コベルコ

SK125SR SK130UR SK130SR+



2020年燃費基準値達成度
★★★をクリア。



約270°の後方視界で
安全性を確保。
(オプション設定)
オフロード法 2011年基準適合
排出ガス中のPM (粒子状物質) を大幅削減。

*従来機Sモード比/新ECOモード

西日本コベルコ建機株式会社 www.kobelco-kenki.co.jp

九州支社 / 〒811-2112 福岡県糟屋郡須恵町植木1169-18 ☎092-410-3030

九州北営業所(福岡) / ☎092-410-3031 九州北営業所(大分) / ☎097-503-5600 九州南営業所(熊本) / ☎096-294-5553
九州南営業所(宮崎) / ☎0985-24-2622 九州南営業所(鹿児島) / ☎099-269-8875 沖縄営業所 / ☎098-869-9115

Cat®の ハイブリッド油圧ショベル登場!!



建設機械の歴史を拓いてきたCaterpillar®から、
まったく新しい発想のハイブリッド油圧ショベルをお届けします。
大幅な燃費低減、高い生産性、優れた環境性能にと、
高い次元で具現化するニューテクノロジーを搭載した
Cat336ELH油圧ハイブリッド。
お客様に燃料コストの飛躍的な低減をもたらす
新発想の油圧ショベルです。

運転質量： 35,600kg
標準バケット： 1.5m³(旧JIS1.3m³)
エンジン定格出力： 230kw



燃料消費量

従来機336D*比

最大

30% 低減

*作業量が最大のモード

燃料消費量の低減率は当社テストによる。稼働状況、作業内容により異なることがあります。

BUILT FOR IT.™

キャタピラー九州 **CAT**

キャタピラー九州株式会社

〒818-0081
福岡県筑紫野市針摺東3丁目6番1号
TEL 092-924-1211(代)
URL <http://kyushu.jpncat.com>